



教員免許状 更新講習

令和3年度募集要項

受講者募集のお知らせ

目 次

1. 講習受講等の主な流れ	1
2. 受講にあたって	3
(1) 受講対象者	3
(2) 受講対象者であることの証明（証明書の取得）	4
(3) 開設講習	6
3. 申込方法及び申込期間	8
(1) 申込方法	8
(2) 申込期間	8
(3) 『事前アンケート』の回答 及び 『受講申込書』の印刷	9
(4) 『受講申込書』等の提出	10
(5) 受講料の納入	11
(6) チェックリスト - 『受講申込書』等をご提出いただく前に-	12
4. 講習の中止・延期	13
5. 受講辞退・受講料の返還	13
(1) 受講辞退の手続	13
(2) 受講料の返還	14
6. 受講準備	15
(1) 『受講票』の受領	15
【対面講習の場合】(2) 『受講案内』・『会場案内図』のダウンロード	15
【対面講習の場合】(3) 講習当日に持参するもの	15
【対面講習の場合】(4) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について	15
【遠隔講習の場合】(2) 受講環境の確認・準備	15
【遠隔講習の場合】(3) 掲載しているウェブページ (URL) について	15
7. 履修（修了）認定	16
(1) 認定試験	16
(2) 認定結果の通知	16
(3) 『履修（修了）証明書』の受領	16
(4) 試験成績の開示	16
8. 有効期間の更新又は更新講習修了確認の申請	16
9. その他の留意事項等	17
(1) 合理的配慮を必要とする方の事前申請	17
(2) 遅刻・途中退席の取扱い	17
(3) 遠隔講習の試験解答用紙について	17
(4) 傷害保険の加入	17
(5) 個人情報の取扱い	17
10. 令和3年度愛媛大学免許状更新講習開設講習一覧	18
(1) 開設講習一覧	18
(2) 講習概要	27
11. よくある質問とその回答	71
『証明書』様式	72
『受講辞退届』様式	73
『合理的配慮申請書』様式	74
会場案内図	75
お問い合わせ先	78

◆ 1. 講習受講等の主な流れ

● 受講までの主な流れ

受講対象者であることの確認, 証明書発行依頼
詳細については「◆2. 受講にあたって」(P.3) 参照

受付サービス利用申請 (受講者IDの取得)
別冊「教員免許状更新受付サービス操作方法」(P.2) 参照

WEB申込 (優先・一般/追加募集)
期間等, 詳細については「◆3. 申込方法及び申込期間」(P.8) 参照

優 先	
申込期間	4/2(金)~4/6(火) 先着順
申込対象講習	養護又は栄養教諭を対象とする選択講習

【申込対象者】
 養護又は栄養教諭免許状所持者

一 般	
申込期間	4/9(金)~5/6(木) 先着順
申込対象講習	すべての講習 (講習開始日が11月2日の遠隔講習を除く)

■追加募集
 一般申込終了後募集人員に達していない講習, 及び講習開始日が11月2日の遠隔講習の追加募集を行います。募集時期・対象講習は (P.9) をご確認ください。
 ▷ 対象ページへ ([こちらをクリック](#))

『事前アンケート』に回答, 『受講申込書』の印刷
詳細については別冊「教員免許状更新受付サービス操作方法」(P.14~17) 参照

『受講申込書』等の提出
送付書類等については「◆3. (4)『受講申込書』等の提出」(P.10) 参照

【提出期間】
 ■ 優先・一般申込
 4/9(金)~5/18(火) **【必着】**
 ※追加募集の提出期間は (P.10) 参照

『振込通知書』(圧着はがき)を受領→受講料の納入
『振込通知書』が届かない場合はお問い合わせ先 (P.78) に連絡してください。
 受講料の納入については「◆3. (5) 受講料の納入」(P.11) 参照

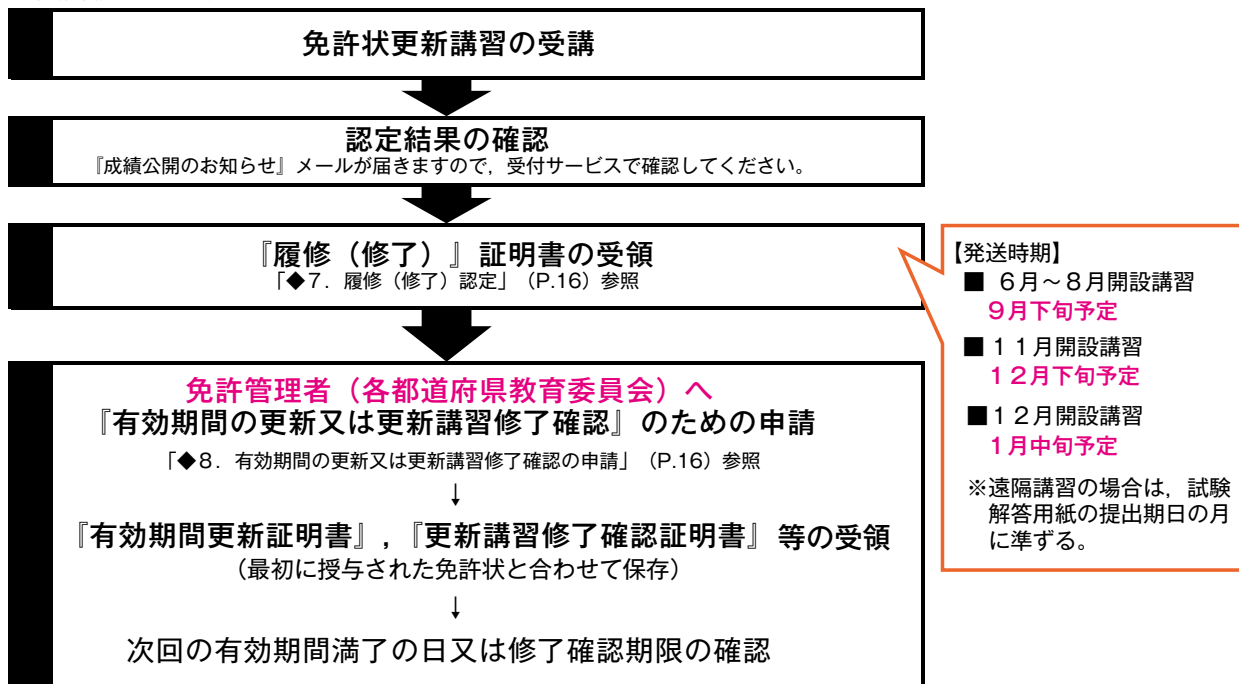
【納入期限】
 ■ 優先・一般申込
 5/27(木) **【厳守】**
 ※追加募集の納入期限は (P.11) 参照

『受講票』の受領
詳細については「◆6. 受講準備」(P.15) 参照

『受講案内』・『会場案内図』のダウンロード
※受講案内等のダウンロード開始時期は, メールでお知らせいたします

免許状更新講習の受講

●受講後の主な流れ



この募集要項においては、説明の都合上、次のとおり「新免許状」「旧免許状」という用語を使用することとします。

「新免許状」(注1) 平成21年4月1日以降(更新制導入後)に免許状を初めて授与された方が持つ免許状
「旧免許状」(注2) 平成21年3月31日以前(更新制導入前)に免許状を初めて授与された方が持つ免許状

(注1) 「新免許状」には、「有効期間満了の日」が記載されています。有効期間の異なる複数の「新免許状」をお持ちの方は、最も遅く満了する日が自動的に全ての免許状の「有効期間満了の日」となります。

(注2) 平成21年3月31日以前に免許状を授与された方は、「旧免許状」所持者の扱いになり、当該免許状が失効しない限り、平成21年4月1日以降に授与される免許状にも、引き続き有効期間は付されません。

【免許状更新講習に関する情報】

教員免許更新制について → 文部科学省HP (https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/)

更新講習修了確認の手続について → 各免許管理者(都道府県教育委員会)HP

愛媛大学が開設する講習について → 本募集要項, 愛媛大学HP (<https://www.ehime-u.ac.jp/>)

◆2. 受講にあたって

平成21年4月1日から教員免許状更新制が導入され、教員免許状を有効な状態で保持するためには、有効期間満了日又は修了確認期限の2年2ヶ月前から2ヶ月前までの2年間に、合計30時間以上の免許状更新講習を受講・修了し、免許管理者に申請する必要があります。

(1) 受講対象者

令和3年度愛媛大学免許状更新講習の受講対象者（講習を受講できる方）は、普通免許状又は特別免許状を有する方で、以下の①～⑫に該当し、かつ

「新免許状」所持者で、有効期間満了の日が令和5年3月31日までの方 若しくは

「旧免許状」所持者で、修了確認期限が令和4年3月31日又は令和5年3月31日の方（又はすでに修了確認期限が過ぎている方）です。

- ① 現職教員（校長、副校長、教頭を含む。ただし、指導改善研修中の者を除く）
- ② 実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員
- ③ 教育長、指導主事、社会教育主事、その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する指導等を行う者
- ④ ③に準ずる者として免許管理者が定める者
- ⑤ 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の教員
- ⑥ 上記に掲げる者のほか、文部科学大臣が別に定める者

（今後教育職員となる可能性が高い方として）

- ⑦ 教員採用内定者
- ⑧ 教育委員会や学校法人などが作成した臨時任用（又は非常勤）教員リストに登載されている者
- ⑨ 過去に教員として勤務した経験のある者
- ⑩ 認定こども園（幼保連携型を除く）で勤務する保育士
- ⑪ 認可保育所で勤務する保育士
- ⑫ 幼稚園を設置する者が設置する認可外保育施設で勤務している保育士

教員免許状の有効期間満了の日（修了確認期限）の確認方法

1) 過去に教員免許状更新講習を受講し、有効期間の更新又は更新講習修了確認の申請を行ったことがある、若しくは免除・延長／延期等の手続きを行ったことがある場合
有効期間更新証明書（更新講習修了確認証明書）等でご確認ください。

2) 教員免許状更新講習を受講したことがない場合

- 「新免許状」所持者（平成21年4月1日以降に初めて免許状を授与された方）

有効期間満了日は、所持している免許状に記載されていますので、ご確認ください。

有効期間の異なる複数の免許状を所持している場合は、その最も遅く満了する日が、全ての免許状の有効期間満了日となります。

- 「旧免許状」所持者（平成21年3月31日以前に初めて免許状を授与され、所持する免許状に「有効期間の満了の日」の記載がない方）

最初の修了確認期限は、生年月日などに応じて省令に定められています。

文部科学省のHPにて、修了確認期限をご確認ください。

・『修了確認期限をチェック』

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm

<参 考>

教員免許更新が必要かどうか不明な方、教員免許を取得された後長期間使われていない方、自身の教員免許が失効していないか確認したい方等は、文部科学省のHPにて教員免許状の有効期間を確認することが可能です。

・『教員免許状の有効期間確認ツール』

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/013/1420173.htm

(2) 受講対象者であることの証明（証明書の取得）

本講習を受講するには、受講対象者であることを証明する必要があります。受講対象者であることの証明を受けてください。

- 『証明書』様式：P.72，愛媛大学HPからダウンロード可
- 必要枚数：申込書提出ごとに必ず1枚（複数回申込書を提出する場合も，その都度1枚必要）
- 証明依頼にあたっての注意事項
 - ・ 『証明書』記入例（P.5）を参照してください。
 - ・ 令和3年4月1日以降の所属に応じた証明者に証明を依頼してください。
（令和3年3月31日以前に発行された『証明書』は無効）
 - ・ 愛媛県教育委員会が想定する証明者は，下記の表のとおりです。不明な場合は，愛媛県教育委員会等にお問い合わせください。
（愛媛県以外の方は，勤務する学校等の所在する都道府県教育委員会にお問い合わせください。）
 - ・ 証明を受けるには日数がかかる場合がありますので，早めに証明者に申請し，『受講申込書』等提出の際に添付できるよう準備してください。なお，受講対象者区分により，証明者はそれぞれ異なります。下記の表で証明者を確認のうえ，証明を受けるようにしてください。

【受講対象者及び愛媛県教育委員会が想定する証明者】

受講対象者の区分		証明者
教育職員・ 教育の職にある者	教育職員 …主幹教諭，指導教諭，教諭，助教諭，講師（常勤及び非常勤），養護教諭，養護助教諭，栄養教諭，主幹保育教諭，指導保育教諭，保育教諭，助保育教諭 【教育職員免許法第9条の3Ⅲ①】	市町立学校 校長（園長） ※校長は，市町教育委員会
		県立学校 校長
		国立学校 校長（園長）
	校長（園長），副校長（副園長），教頭（分校長含む），実習助教諭，実習助手，（主任）寄宿舎指導員，学校栄養職員 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ①】	私立学校 校長（園長）
	指導主事，社会教育主事その他教育委員会の事務局（地教法第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務を管理し，施行することとされた地方公共団体の当該事務を分掌する内部部局を含む。）において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者として免許管理者が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ②】	愛媛県教育委員会 愛媛県教育委員会所属長
		市町教育委員会 市町教育委員会所属長
	国・地方公共団体の職員等で，上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ③】	知事部局 知事部局所属長
		市町 市町所属長
	学校法人 理事長	
	独立行政法人 独立行政法人所属長	
その他文部科学大臣が定める者 ※調査官，視学官 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ④】	その者の任命権者・雇用者	
教員採用内定者・ 教員採用内定者に準ずる者	教員採用内定者 【教育職員免許法第9条の3Ⅲ②】	市町立学校（幼稚園を除く）※市町採用予定者を除く。 愛媛県教育委員会教育事務所長
	教育職員となることが見込まれる者（臨時任用リスト登載者等） 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ③】	公立幼稚園 市町教育委員会
		市町採用予定者 市町教育委員会
	教員勤務経験者 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ①】	県立学校 愛媛県教育委員会高校教育課長
		国立学校 大学長
		私立学校 理事長
認定こども園（幼保連携型を除く）及び認可保育所の保育士 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ②】	当該施設の長	
幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ②】	当該施設の設置者	

『証明書』記入例

(様式)

証 明 書

受講者氏名

愛大 えみか

昭和
平成

50 年 5 月 7 日 生

上記の者は下図該当区分のとおり、教育職員免許法第9条の3第3項又は免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者であることを証明する。

受講対象者の区分		愛媛県教育委員会が想定する証明者	該当区分	
教育職員 …主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、講師(常勤及び非常勤)、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭 【教育職員免許法第9条の3Ⅲ①】	市町立学校	校長(園長)	○	
	県立学校	校長		
	国立学校	校長(園長)		
	私立学校	校長(園長)		
	市町立学校(幼稚園を除く) 公立幼稚園 市町立学校(市町採用予定者のみ)	愛媛県教育委員会教育事務所長		
教育職員・教育の職にある者	校長(園長)、副校長(副園長)、教頭(分校長含む)、実習助教諭、実習助手、(主任)寄宿舎指導員、学校栄養職員 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ①】	市町立学校 校長(園長) 県立学校 国立学校 私立学校	○	
	指導主事、社会教育主事その他教育委員会の事務局(地教行法第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務を管理し、施行することとされた地方公共団体の当該事務を分掌する内部部局を含む。)において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者として免許管理者が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ②】	愛媛県教育委員会 愛媛県教育委員会所属長 市町教育委員会 市町教育委員会所属長		
	国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ③】	知事部局 知事部局所属長 市町 市町所属長 学校法人 理事長 独立行政法人 独立行政法人所属長		
	その他文部科学大臣が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ④】	その者の任命権者・雇用者		
教員採用内定者 【教育職員免許法第9条の3Ⅲ②】	市町立学校(幼稚園を除く) ※市町採用予定者を除く 公立幼稚園 市町立学校(市町採用予定者のみ) 県立学校 国立学校 私立学校	愛媛県教育委員会教育事務所長	任命又は雇用の者	
		市町教育委員会		
		愛媛県教育委員会高校教育課長		
		大学長		
		理事長		
	教員勤務経験者 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ①】	市町立学校(幼稚園を除く) 公立幼稚園 県立学校 国立学校 私立学校	愛媛県教育委員会教育事務所長	任命又は雇用の者
			市町教育委員会	
			愛媛県教育委員会高校教育課長	
			大学長	
			理事長	
認定こども園(幼保連携型を除く)及び認可保育所の保育士 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ②】		当該施設の長		
	幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ②】	当該施設の設置者		
『証明書』発行日を記入してください ・『証明書』は令和3年4月1日以降に発行されたもののみ有効です	市町立学校(幼稚園を除く) ※市町採用予定者を除く 公立幼稚園 市町立学校(市町採用予定者のみ) 県立学校 国立学校 私立学校	愛媛県教育委員会教育事務所長	任命又は雇用の可能性がある者	
		市町教育委員会		
		愛媛県教育委員会高校教育課長		
		大学長		
		理事長		

該当する区分1つに○をつけてください
(受講申込書に記載する区分を一致させること)

令和 3 年 4 月 10 日

証明者の所属(学校名等)、役職名を記入してください

(証明者) 機関名・役職名

松山市立〇△特別支援学校長

氏 名

松山 とくし

印

※証明印は公印を押印のこと。

証明者の氏名を記入し、証明印(公印)を押印ください

※愛媛県以外の方は、勤務する学校等の所在する都道府県教育委員会に証明者をご確認ください。

※障がい等を有し、受講又は受験上特別な配慮を必要とする方は、別途、募集要項(P.17)に記載の手続きを行ってください。

(3) 開設講習

●開設趣旨

免許状更新講習規則（文部科学省令）に基づき、本講習を開設します。本学では、本講習を地域との重要な交流場面と捉え、本県唯一の教員養成系大学として、全学体制で実施します。

本講習は、文部科学大臣の認定を受けて開設するもので、履修（修了）認定を受けた受講者には『履修（修了）証明書』を発行します。

●講習

本学では、必修領域、選択必修領域、選択領域それぞれの講習を1講習あたり6時間で実施します。本学で30時間の受講を希望する場合は、必修領域1講習（6時間）と選択必修領域1講習（6時間）と選択領域3講習（18時間）を受講してください。

必修領域	全ての受講者が受講する領域	6時間以上
選択必修領域	受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域	6時間以上
選択領域	受講者が任意に選択して受講する領域	18時間以上
合計		30時間以上

本学で開設する講習の講習名・概要・開設日・「履修認定対象職種」・「主な受講対象者」等については、「◆10. 令和3年度愛媛大学免許状更新講習開設講習一覧」(P.18～)を参照してください。

ただし、本要項に記載の開設時間・会場等は、変更になることがありますのでご了承ください。

●対面講習における新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

本学で開設する対面講習では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、会場の消毒、飛沫防止対策及び消毒液の設置、定期的な換気を行います。

●遠隔講習について

遠隔講習の講義動画、講習資料及び試験用紙等は、講習毎にウェブページへ掲載します。掲載された講義動画、講習資料は、受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施するため、インターネット接続環境が整っていれば、時間や場所に関係なく受講期間中は何度でも視聴することが可能です。

《受講に必要な環境》

遠隔講習を受講するためには、インターネットに接続できるパソコン等の受信機器及び講習資料・試験用紙等を印刷するためのプリンタが必要です。遠隔講習を希望される方は、お申込みの前に遠隔講習を受講できる環境か必ずご確認ください。

① 遠隔講習を受講するための機器 パソコン、タブレット端末、スマートフォンなど
② 講習資料及び試験用紙等の印刷のためのプリンタ
③ 講義動画を視聴するための通信環境 スマートフォンなどのモバイル通信（LTEなど）では通信量が膨大になり、制限がかかる、あるいは料金が高額になること、さらには接続が不安定になる等の恐れがあるため、光ファイバーやWi-Fiなどのインターネット環境を推奨します。受講前に必ず、無線LANやWi-Fiの接続を確認してください。ネットワーク環境によっては、正しく視聴できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
④ その他 講習によっては、別途、準備していただくものがあります。詳細は「◆10. 令和3年度愛媛大学免許状更新講習開設講習一覧（2）講習概要」(P.27～)をご確認ください。

〈注意事項〉

・講義動画、講習資料及び試験用紙等を掲載したウェブページ（URL）は、講習開始日の2日前までに本学からメールによりお知らせいたします。

- ・講習資料及び試験用紙は、各自でダウンロード・印刷してください。（本学から郵送することはありません。）
- ・試験の解答は自著（手書き／複写不可）のみとします。自著以外のものは受付できません。
- ・提出方法は郵送（簡易書留）のみとします。本学に持参しても受け付けません。

●時間割

対面講習の時間割は講習によって異なりますが、標準的な時間割は下表のとおりです。

当日の受付時間等は『受講案内』（「◆6. 受講準備」(P.15)）に記載しますので、事前に確認してください。

(必修領域)

事項	時刻	時間
(受付)	8:50 ~ 9:10	20分
オリエンテーション	9:10 ~ 9:20	10分
講義1	9:20 ~ 10:40	80分
(休憩)	(10分)	
講義2	10:50 ~ 12:10	80分
(休憩)	(10分)	
試験1	12:20 ~ 12:40	20分
(昼食)	(50分)	
講義3	13:30 ~ 14:50	80分
(休憩)	(10分)	
講義4	15:00 ~ 16:20	80分
(休憩)	(10分)	
試験2	16:30 ~ 16:50	20分
事後評価*	16:50 ~ 17:00	10分
講習時間	360分 (6時間)	

(選択必修及び選択領域)

事項	時刻	時間
(受付)	8:50 ~ 9:10	20分
オリエンテーション	9:10 ~ 9:20	10分
講義1	9:20 ~ 10:20	60分
(休憩)	(10分)	
講義2	10:30 ~ 11:30	60分
(休憩)	(10分)	
講義3	11:40 ~ 12:40	60分
(昼食)	(50分)	
講義4	13:30 ~ 14:30	60分
(休憩)	(10分)	
講義5	14:40 ~ 15:40	60分
(休憩)	(10分)	
試験	15:50 ~ 16:50	60分
事後評価*	16:50 ~ 17:00	10分
講習時間	360分 (6時間)	

※講習終了後、文部科学省令に基づき、受講者による「事後評価」を実施しますのでご協力願います。

●会場（案内図 P.75～）

中予地区	松山市会場	愛媛大学 城北キャンパス	(松山市文京町3)
		愛媛大学農学部附属農場	(松山市八反地甲498番地)
	砥部町会場	愛媛県立とべ動物園	(伊予郡砥部町上原町240)
	伊予市会場	愛媛新聞印刷センター	(伊予市下三谷1-7)

◆3. 申込方法及び申込期間

(1) 申込方法

受講申込みは、インターネット上の「教員免許状更新受付サービス」を用いて行います。
(電話、FAX、窓口等での受講申込みはできません)

教員免許状更新受付サービスへのアクセス方法・操作方法は、別冊「教員免許状更新受付サービス操作方法」を参照してください。(過去に受講したことがある方も必ず読み、個人情報の確認・更新を行ってください。)

●申込みにあたっての注意事項

- 申込可能な講習数は、必修領域1講習、選択必修領域1講習、選択領域3講習までです。
- 申込期間後は、原則、申込講習の変更はできませんので、履修計画を立て、熟考のうえ申し込んでください。
- 選択講習は、「履修認定対象職種」(教諭・養護教諭・栄養教諭)が指定されていますので、必ず該当する講習を受講してください。必修講習及び選択必修講習は全教員対象です。
- 「主な受講対象者」(学校種及び教科)を対象に講習内容が構成されていますので、該当する講習を受講してください。
- 重複履修(履修認定を受けた講習と同一内容講習の履修)に注意してください。
選択必修領域と選択領域で同一内容の講習の履修も重複履修になります。
重複履修の場合、『履修証明書』は発行できませんので、内容の異なる講習を受講してください。

【令和4年3月31日に有効期間満了日又は修了確認期限を迎える方】

“令和2年度に修了認定を受けた講習”と同一内容講習の受講は、重複履修になります。

【有効期間の延長又は修了確認期限の延期をしている方】

“延長後の有効期間満了日又は延期後の修了確認期限までの2年2ヶ月間に履修認定を受けた講習”と同一内容講習の受講は、重複履修になります。

令和元年度又は令和2年度に開設した講習と同一内容講習であることは、「◆10. 令和3年度愛媛大学免許状更新講習開設講習一覧」(P.18～)に記載していますので、必ず確認してください。

なお、同一内容講習であっても講習名を変更している場合がありますので注意してください。

(2) 申込期間

申込期間は、優先申込期間・一般申込期間・追加申込期間があります。

講習の申込みは全て先着順となります。募集期間中は申込状況の変動が予想されるため、**募集定員に達していた場合でも、申込みの取消等により定員に空きが出ることがあります**のでご了承ください。

優先申込 ※先着順

期 間	4月2日(金) 5時00分 ~ 4月6日(火) 23時59分
対 象 者	養護又は栄養教諭免許状所持者
対 象 講 習	履修認定対象職種に養護教諭又は栄養教諭を含む選択講習

優先申込で申込みができるのは、履修認定対象職種に養護教諭又は栄養教諭を含む選択講習のみです。必修・選択必修及びその他の選択講習については、一般申込期間に申込みを行ってください。

なお、優先対象者以外の方が優先申込期間に申し込んだ場合、申込みは無効となりますので注意してください。

一般申込 ※先着順

期 間	4月9日（金）5時00分 ～ 5月6日（木）23時59分
対 象 者	すべての受講対象者
対 象 講 習	すべての講習（講習開始日が11月2日の遠隔講習を除く）

各講習の主な受講対象者をよく確認し、申込みを行ってください。

●受講許可講習の決定

受講講習は、申込みの先着順で決定します。受講申込み後、「講習の申込みに関するお知らせ」というメールが届きます。メールが届いても、受講申込みは完了していません。引き続き、(3)～(5)の手続きを行ってください。

■追加募集

一般申込終了後募集人員に満たない講習、及び講習開始日が11月2日の遠隔講習については、追加申込期間に申し込むことができます。

ただし、追加募集の対象となる講習だけでは、教員免許状の更新に必要な時間数を満たすことができない場合があります。あらかじめご了承ください。

追加申込 ※先着順

期 間	9月1日（水）5時00分 ～ 9月14日（火）23時59分
対 象 者	すべての受講対象者
対 象 講 習	<u>11月以降に開設する講習のうち、募集人員を満たしていない講習及び講習開始日が11月2日の遠隔講習</u>

●受講許可講習の決定

受講申込み後、「講習の申込みに関するお知らせ」というメールが届きます。メールが届いても、受講申込みは完了していません。引き続き、(3)～(5)の手続きを行ってください。

なお、既に受講申込書を提出している場合も、追加で申込みを行った方は再度『受講申込書』及び『証明書』の提出が必要です。（追加申込ごとに提出が必要です）

(3) 『事前アンケート』の回答 及び 『受講申込書』の印刷

『事前アンケート』の回答及び『受講申込書』の印刷は、教員免許状更新受付サービスで行います。詳しくは、別冊「教員免許状更新受付サービス操作方法」(P.14～17)を参照してください。

(4) 『受講申込書』等の提出

●提出書類

- ① 受講申込書^{*1} : 1部(申込印の押印, 写真^{*2}貼付, 所持する免許状についての2頁目がある方は
そちらも提出)
- ② 証明書 : 1枚(「◆2. (2) 受講対象者であることの証明(証明書の取得)」(P.4) 参照)
- ③ 受講票用写真^{*2} : 1枚

※1: 複数講習を申し込む場合も, 申し込む講習を全て集約して印刷してください。

・優先申込と一般申込に講習の申込みを行った場合

→ 申し込む講習を全て集約して印刷してください。

・一度申込みを行った後, 追加募集期間に追加で申込みを行う場合

→ 追加で申し込む講習を集約して『受講申込書』を提出してください。

※既に提出した講習を集約する必要はありません。追加募集で申し込む講習のみ集約して提出してください。

※2: 申込み前3ヶ月以内に撮影した, 縦4cm×横3cm, 上半身, 正面向き, 無帽の写真2枚
(受講申込書貼付, 受講票用)の裏面に受講者ID及び氏名を記入すること。

なお, 今年度既に受講票用の写真を提出されている方は, 2回目以降の提出は不要です。

●提出期間

それぞれの申込期間ごとに提出期間が異なりますので, ご注意ください。

なお, 提出期間内に書類の送付がない場合は, 受講辞退として取り扱います。

優先申込	4月9日(金)～5月18日(火)【必着】
一般申込	
追加申込	9月1日(水)～9月28日(火)【必着】

●提出方法

提出書類①②③を, 角形2号封筒(表面に受講申込書在中と朱書)に封入のうえ, 以下の提出先まで簡易書留にて郵送してください。

<注意事項>

- ・提出方法は郵送(簡易書留)のみとします。持参しても受付できません。
- ・複数人分の提出書類を1つの封筒に封入しないでください。(1つの封筒につき1人分のみ封入)
- ・追加申込分の受講申込書を送付する場合は, 封筒の表面に『受講申込書在中』及び『追加申込』と朱書きでご記入ください。

●提出先

〒790-8577
愛媛県松山市文京町3番
愛媛大学教育センター事務課教職教育チーム

●提出にあたっての注意事項

- ・「◆3. (6) チェックリスト」(P.12)で必ず確認し, 提出書類に不備がないようにしてください。
- ・提出書類の内容に不備がある場合は受理できません。(再提出が必要)
- ・再提出が必要な場合であっても, 提出期限は上記の「●提出期間」に記載してある期限【必着】となりますので, 余裕を持って提出してください。

(5) 受講料の納入

本学において受講料の振込みが確認でき次第、受講申込みが完了となります。

●受講料

必修講習，選択必修講習，選択講習（1講習6時間）：6,000円

●納入期限

それぞれの申込期間ごとに納入期限が異なりますので，ご注意ください。

なお，期限内に振込みがない場合は，受講辞退として取り扱います。

優先申込	5月27日（木）【厳守】
一般申込	
追加申込	10月12日（火）【厳守】

●納入方法

『受講申込書』等の提出書類が受理でき次第、『振込通知書』（圧着ハガキ）を郵送しますので，コンビニエンスストアから受講料を納入してください。

※納入期限の12日前以降に受理した場合、『振込取扱票』（封書）で送付する場合があります。

●納入にあたっての注意事項

- 下記日程までに『振込通知書』（圧着ハガキ）が届かない場合は，その翌日正午までにお問い合わせ先（P.78）にご連絡ください。

優先申込	5月20日（木）までに届かない場合
一般申込	
追加申込	10月5日（火）までに届かない場合

- コンビニエンスストアからの振込みが不可能な場合は，銀行振込ができるように対応しますので，下記の期限までにお問い合わせ先（P.78）にご連絡ください。

優先申込	5月20日（木）まで
一般申込	
追加申込	10月5日（火）まで

- 『振込通知書』（圧着ハガキ）又は『振込取扱票』（封書）の受領後，複数申し込んだ講習のうち，一部のみを受講辞退したい場合は，お問い合わせ先（P.78）までお早めにご連絡ください。

(6) チェックリスト - 『受講申込書』等をご提出いただく前に

● 『受講申込書』 (作成方法は別冊「教員免許状更新受付サービス操作方法」参照)

※追加申込を行う場合も『受講申込書』を提出してください。

<p>『受講申込書』は1部で、「受講希望講習」欄に今回申し込む全ての講習を集約していますか。(講習を複数受講する場合も受講申込書は1部です。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優先申込及び一般申込で申し込む場合は、全ての講習を集約して印刷していますか。 ・追加申込を行う場合は、今回追加で申し込む全ての講習を集約して印刷していますか。(既に申込みを行った講習を集約する必要はありません) 	
<p>記載事項に誤りはありませんか。(氏名・連絡先等の手書修正不可、加筆及び修正は「受付サービス」の個人情報変更から行い、再度印刷してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住所は、番地、建物名まで正確に記載していますか。 ・電話番号は、携帯番号(又は自宅の電話番号)及び勤務先電話番号(現職教員等でない方は不要)を記載していますか。 ・受講対象者の区分に誤りはありませんか。(証明書の区分と合っていますか) ・教員免許状の免許状番号は、正しく記載していますか。 (例) 昭61小1普第〇△□号 (数字だけのものは受理できません) ・有効期間満了日又は修了確認期限は正しく記載していますか。「教員免許状の有効期間満了の日(修了確認期限)の確認方法」(P.3)から、もう一度ご確認ください。 	
<p>『受講申込書』に申込印(シャチハタ等不可)を押していますか。 印がかすれたり、二重になったりした場合、隣にもう一度押印してください。</p>	
<p>所持する免許状が6件以上ある場合、出力された2頁目も添付していますか。2頁目の下部に受講者IDと氏名を手書きで記入していますか。また、10件を超える免許状を所持している場合、手書きで追記していますか。</p>	
<p>『受講申込書』に写真を貼っていますか。 写真は、申込み前3ヶ月以内に撮影した、縦4cm×横3cm、上半身、正面向き、無帽のものですか。(スナップ写真の切り抜き、写真のコピー、プリクラ、画像を普通紙・コピー紙に印刷したもの、不鮮明なものは受理できません) 写真の裏面に受講者ID及び氏名を記入していますか。</p>	

● 『証明書』 (作成方法は「◆2. (2) 受講対象者であることの証明(証明書の取得)」(P.4)参照)

※追加申込を行う場合も『証明書』を提出してください。

<p>正しい様式(P.72)を使用していますか。 『受講申込書』の〔証明者記入欄〕は記入不要です。別途、『証明書』にて証明を受ける必要があります。</p>	
<p>「受講対象者であること」の証明者に誤りはありませんか。現職でない方は、特に注意してください。</p>	
<p>証明者の所属(学校名等)、役職名及び氏名は記載されていますか。 (例) 松山市立〇〇高等学校長 愛大 太郎</p>	
<p>『証明書』発行日が記載されていますか。(ないものは無効)</p>	
<p>令和3年4月1日以降に証明されたものですか。(令和3年3月31日以前の証明日のものは無効) 令和3年4月1日以降の所属に応じた証明者に証明を依頼してください。 (4月1日に異動した場合は、4月1日以降の証明者)</p>	
<p>証明印(公印)が押されていますか。</p>	

● 『受講票用写真』 ※令和3年度初回申込時のみ(追加申込を行う場合は不要)

<p>『受講申込書』に貼付した写真の他に、受講票用の写真1枚を同封していますか。</p>	
<p>写真は、申込み前3ヶ月以内に撮影した、縦4cm×横3cm、上半身、正面向き、無帽のものですか。(スナップ写真の切り抜き、写真のコピー、プリクラ、画像を普通紙・コピー紙に印刷したもの、不鮮明なものは受理できません) 写真の裏面に受講者ID及び氏名を記入していますか。</p>	

◆4. 講習の中止・延期

台風接近等の天災による被害若しくは被害の恐れがある場合又はその他不測の事態により、講習を中止又は延期することがあります。講習の中止又は延期については、原則として、講習の前日に教員免許状更新受付サービスに掲載しますので、確認してください。

なお、開催日当日午前6時以降、講習を開催する地域（開催市）に特別警報（高潮及び波浪を除く）が発表されている場合は、講習を中止又は延期します。

「特別警報」とは、警報の発表基準をはるかに超える豪雨等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に発表されるものです。

また、一般申込終了時点で申込者が5人に満たない場合は、講習の開設を中止することがあります。中止の場合は、申込者にメール等で6月上旬までに通知します。

講習の中止・延期に係る受講料の返還については、下記の「◆5. 受講辞退・受講料の返還」に記載のとおりです。

◆5. 受講辞退・受講料の返還

（1）受講辞退の手続

受講を辞退する場合は、『受講辞退届』を提出先まで郵送してください。

提出方法は郵送のみとします。電話、メール、FAX等又は直接持参しても受理できません。

※『受講辞退届』を受理後、「受講予約の取消のお知らせ」メールを送信します。

●『受講辞退届』様式：P.73（コピー可）、愛媛大学HPからダウンロード可

●必要枚数：1講習につき1枚

●提出先

〒790-8577
愛媛県松山市文京町3番
愛媛大学教育センター事務課教職教育チーム

●『受講辞退届』提出にあたっての注意事項

『受講辞退届』の受理可能日は、土曜日、日曜日、国民の祝日及び本学の夏期休業中（8月12日～8月16日）を除く平日（月曜日から金曜日）です。

受講開始日の前日（その日が受理可能日でない場合は、その日以前の直近の平日）までに本学に到着するように『受講辞退届』を郵送してください。

なお、次の（2）受講料の返還の5）に該当する場合は、講習終了時までに電話・メール等により連絡の上、『交通機関の証明書』を添付し講習開催日以後7日以内に本学に到着するように、6）に該当する場合は、講習終了時までに電話・メール等により連絡の上、『受講資格証明者（所属する学校長）等の証明』を添えて講習開催日以後14日以内に本学に到着するように郵送してください（必着）。期日を過ぎて到着した場合は受理しませんので、予めご了承ください。

(2) 受講料の返還

以下の1)～7)に該当する場合には、納入した受講料を返還します。

※遠隔講習の場合は、5)は対象外です。

- 1) 講習を開講しない場合は、全額を返還します。
- 2) 受講料額を超過して納入した場合は、超過分の受講料を返還します。
- 3) 天災等により本学が講習の開設を中止した場合には、全額を返還します。
- 4) 天災等により本学が講習の開設を延期した場合で、延期した日程が受講不可能な場合は、全額を返還します。
- 5) 公共交通機関の運休により対面講習を受講できなかった場合は、全額を返還します。
- 6) やむを得ない事情により受講できなかった場合(本学がやむを得ない事情と認めたものに限る。)

次の各号のいずれかの事由に該当する場合に限り、当該各号に定める証明書類を受講辞退届に添えて提出したときは、受理日に応じて以下のとおり受講料の一部を返還します。

- ① 勤務校の校務 受講資格証明者の証明
- ② 病気、学校保健安全法施行規則に定める感染症 受講資格証明者の証明又は医師の診断書
- ③ 2親等以内の親族の葬儀等 受講資格証明者の証明又は事実確認ができる書類等

〈返還額〉

- a. 講習開始日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日以前に『受講辞退届』を受理した場合は、1講習につき、受講料からキャンセル料として1,000円を差引いた額を返還します。
- b. 講習開始日の前日から起算してさかのぼって20日目にあたる日以降に『受講辞退届』を受理した場合は、1講習につき、受講料からキャンセル料として2,000円を差引いた額を返還します。

上記1), 3), 4)に該当し、受講講習の変更を希望する場合は、講習の人員に空きがある場合限り、受講講習の変更を認めます。また、上記5), 6)に該当し、受講講習の変更を希望する場合は、「受講辞退届」を受理した翌日から起算して30日目にあたる日以降に本学が開設する講習で人員に空きがある場合限り、変更を認めることがあります。ただし、定員に限りがあり、受講を保証するものではありませんので、ご注意ください。

本学は、「受講辞退届」受理後、受講料の返還又は受講講習の変更に係る手続について、メールにてお知らせします。

- 7) その他の場合には、理由の如何に関わらず、『受講辞退届』の受理日に応じて、以下のとおり受講料の一部を返還します。
 - a. 講習開始日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日以前に『受講辞退届』を受理した場合は、1講習につき、受講料からキャンセル料として1,000円を差引いた額を返還します。
 - b. 講習開始日の前日から起算してさかのぼって20日目にあたる日以降に『受講辞退届』を受理した場合(以下のcに掲げる場合を除く)は、1講習につき、受講料からキャンセル料として2,000円を差引いた額を返還します。
 - c. 講習開始日以降(講習開始日の遅刻、欠席、途中退席を含む)は、受講料は返還しません。

●受講料返還手続

本学に『受講辞退届』が到着した日を受理日とします。『受講辞退届』が受理でき次第、『受講料返還請求書』等を郵送しますので、郵送された書類の指示に従って、手続を行ってください。(振込手数料は受講者の負担となります)

◆6. 受講準備

(1) 『受講票』の受領

受講料の納入確認後、『受講票』を送付します。『受講票』は年度ごとに1人1枚の発行となります。追加申込を行っても、『受講票』の送付はありません。

※優先・一般申込者には6月初旬、追加申込者（令和3年度未発行者）には10月中旬に簡易書留にて発送予定

【対面講習の場合】

(2) 『受講案内』・『会場案内図』のダウンロード

『受講案内』・『会場案内図』は準備でき次第、順次、教員免許状更新受付サービスに掲載します。ダウンロード開始時期をメールにて通知しますので、別冊「教員免許状更新受付サービス操作方法」(P.20)を参照して各自でダウンロードしてください。

『受講案内』には、会場（教室名）、受付時間、持参物等を記載しますので、必ず確認してください。

(3) 講習当日に持参するもの

- 写真付きの身分証明書（①運転免許証，②パスポート，③個人番号カード のいずれか）
- 『受講票』
- 『受講案内』・『会場案内図』（必要があれば）
- 筆記用具

※受講講習によっては、別途、持参していただくものがあります。（『受講案内』に記載）

※空調設備の関係上、場所により体感温度が異なりますので、調整のできる服装をご準備ください。

(4) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

対面講習当日は、必ず検温のうえ会場へお越しください。対面講習当日に発熱や咳などの症状がある場合は、受講をお控えいただき、講習当日の朝9時までにお問い合わせ先（P.78）までお電話ください。（当日の緊急連絡先は『受講案内』を参照）

また、対面講習当日は必ずマスクを着用してください。

【遠隔講習の場合】

(2) 受講環境の確認・準備

受講期間内に講義動画の視聴、講習資料及び試験用紙等のダウンロード・プリントアウト等ができるよう《受講に必要な環境》(P.6)を確認の上、受講環境を整えてください。

(3) 掲載しているウェブページ（URL）について

講義動画、講習資料及び試験用紙等を掲載しているウェブページ（URL）は、講習開始日の2日前までに本学からメールによりお知らせします。教員免許状更新受付サービスに登録しているメールアドレスの確認及び以下からのメールを受信できるよう設定してください。

※原則、本学から教材等を郵送することはありません。

教員免許状更新受付サービス送信専用メールアドレス：menkyo@liveapplications.jp

愛媛大学教職教育チームメールアドレス：menkyo@stu.ehime-u.ac.jp

◆7. 履修（修了）認定

（1）認定試験

対面講習の場合は、講習当日、認定試験を行います。認定試験の方法（筆記試験、実技考査等）は、「◆10. 令和3年度愛媛大学免許状更新講習開設講習一覧」（P.18～）で確認してください。

遠隔講習の場合は、講習開始日から試験解答用紙提出期限までの期間に試験解答用紙を教職教育チームまで郵送（簡易書留）により提出する方法で実施します。

（2）認定結果の通知

履修（修了）認定は、開設日の概ね2ヶ月後に行います。「成績公開のお知らせ」メールにて通知しますので、認定結果（可否）を各自で教員免許状更新受付サービスから確認してください。

（3）『履修（修了）証明書』の受領

認定試験に合格した方には、『履修（修了）証明書』を発行します。

6月～8月開設講習： 9月下旬発送予定

11月開設講習： 12月下旬発送予定

12月開設講習： 1月中旬発送予定

※遠隔講習の場合は、試験解答用紙の提出期限の月に準ずる。

『履修（修了）証明書』は、免許管理者に対し、「◆8. 有効期間の更新又は更新講習修了確認の申請」（P.16参照）をする際の添付書類となります。原則、再発行はできませんので、各自で大切に保管してください。

（4）試験成績の開示

受講者本人から請求があった場合、試験成績を5段階で開示します。

請求方法は郵送のみとし、『受講票』が必要となります。

開示請求期間：令和4年1月4日（火）～1月31日（月）【消印有効】

請求方法の詳細は、12月中旬頃に愛媛大学HP（<https://www.ehime-u.ac.jp/>）に掲載します。

◆8. 有効期間の更新又は更新講習修了確認の申請

『履修（修了）証明書』を受領しても免許状の更新は完了していません。教員免許状を有効な状態で保持するためには、**免許管理者**（現職教員の方は勤務校の所在する都道府県教育委員会、現職教員でない方はお住まいのある都道府県教育委員会）**に申請する必要があります。**

有効期間の更新又は更新講習修了確認に係る申請方法や提出書類等は各免許管理者が定めていますので、各免許管理者のホームページなどで確認のうえ、**必ず期限までに申請を行ってください。**

有効期間の更新又は更新講習修了確認の手続について不明な点があれば、各免許管理者にお問い合わせください。

（参考）愛媛県教育委員会HPの教員免許更新制関連ページ

→<https://ehime-c.esnet.ed.jp/gimu/src/04menkyo/01kousin/menkyokosin.html>

文部科学省の関連ページ

→https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/006/

◆9. その他の留意事項等

(1) 合理的配慮を必要とする方の事前申請

障がい等を有し、受講又は受験上合理的配慮を必要とする方は、『受講申込書』を提出するよりも先に、『合理的配慮申請書』（様式P.74）をお問い合わせ先（P.78）に提出してください。（メール添付・FAX可）
できる限り希望される合理的配慮が提供できるように用意をいたしますが、支援の内容や会場の設備等の関係により、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。

(2) 遅刻・途中退席の取扱い

講習の開始時刻に遅刻した場合、当日の受講は認められません。欠席として取り扱います。

講習の途中で退席した場合、その後の受講は認められません。

講習の各時限開始時刻に遅れた場合、途中退席として取り扱います。

遅刻・途中退席した場合、法定されている免許状更新講習の受講時間数が確保できないため、履修（修了）認定はできません。また、受講料の返還はできません。

(3) 遠隔講習の試験解答用紙について

遠隔講習の試験解答用紙は、本人確認のため、自著（手書き／複写不可）により解答の上、以下の送付先まで郵送（簡易書留）により提出してください。自著以外又は持参による提出は受け付けできません。

試験解答用紙の提出が期日を過ぎた場合は、欠席扱いとなりますのでご注意ください。

(4) 傷害保険の加入

本学は、対面講習の実施時における事故等に備え、受講者を対象とする普通傷害保険に加入します。

(5) 個人情報の取扱い

教員免許状更新受付サービス（及び『受講申込書』）に登録（記載）された氏名、住所等の個人情報は本講習の実施に係る業務にのみ使用します。

【試験解答用紙送付先】

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番
愛媛大学教育センター事務課教職教育チーム

※表面に「講習コード（例：2102R001）」及び「試験解答用紙在中」と朱書きください。

※複数講習の試験解答用紙をひとつの封筒にまとめていただいてもかまいません。

その場合は、表面にすべての講習コードを朱書きください。（各講習の試験解答提出期限は厳守ください）

◆10. 令和3年度愛媛大学免許状更新講習開設講習一覧

(1) 開設講習一覧

●必修領域講習

全ての受講者が受講する領域

講習名	【必修】教育の最新事情
主な受講対象者	全教員
試験方法	<対面講習>筆記試験 / <遠隔講習>筆記試験(郵送)
講習概要頁	P. 27

<対面講習>

講習コード	開設日 開設時間(予定)	講師名(所属)	会場 (開催地)	募集人員
2102R001	7月17日(土) 9:20~17:00	白松 賢(教育学研究科) 相模 健人(教育学部)	愛媛大学 (松山市)	200
2102R002	7月18日(日) 9:20~17:00	富田 英司(教育学部) 高橋 平徳(愛媛大学教育・学生支援 機構)	愛媛大学 (松山市)	200
2102R003	7月31日(土) 9:20~17:00	太田 佳光(教育学部) 橋本 巖(教育学研究科) 相模 健人(教育学部) 高橋 平徳(愛媛大学教育・学生支援 機構)	愛媛大学 (松山市)	200
2102R004	8月21日(土) 9:20~17:00	太田 佳光(教育学部) 橋本 巖(教育学研究科)	愛媛大学 (松山市)	100

<遠隔講習>

講習コード	受講期間	講師名(所属)	試験解答提出期限	募集人員
2102R010 2102R011 2102R012 2102R013	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	白松 賢(教育学研究科) 太田 佳光(教育学部) 橋本 巖(教育学研究科) 富田 英司(教育学部) 相模 健人(教育学部) 高橋 平徳(愛媛大学教育・学生支援 機構)	8月19日(木) 必着	400
2102R014	11月2日(火) ~ 11月30日(火)	白松 賢(教育学研究科) 太田 佳光(教育学部) 橋本 巖(教育学研究科) 富田 英司(教育学部) 相模 健人(教育学部) 高橋 平徳(愛媛大学教育・学生支援 機構)	12月2日(木) 必着	100

ひとつの講習に複数の講習コードがある講習は、数字が若い順から順次申込み可能となります。
講習コードが異なっても、講師や内容は同じです。

● 選択必修領域講習

受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域

<対面講習>

講習 コード	講習名 講師名(所属)	開設日 開設時間(予定)	会場 (開催地)	主な受講対象者							募集人員 試験方法	講習 概要 頁
				幼	小	中	高	特支	養護	栄養		
2102M001 ※ ◆	【選択必修】主体的・対話的で深い学びのために 中井 俊樹(愛媛大学教育・学生支援機構)	6月27日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)		○	○	○	○	○	○	50 筆記試験	28
2102M002 ※	【選択必修】国際理解教育の進め方 鴛原 進(教育学部)	7月3日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	○	○	○	○	○	○	○	100 筆記試験	28
2102M003 ※	【選択必修】支援と対話の教育相談 信原 孝司(教育学研究科) 樫木 暢子(教育学研究科)	7月4日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	○	○	○	○	○	○	○	104 筆記試験	29
2102M004 ※ ◆	【選択必修】新学習指導要領とカリキュラムマネジメント 山内 孔(教育学研究科) 藤原 一弘(教育学部)	7月17日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	○	○	○	○	○	○	○	100 筆記試験	29
2102M005 ※	【選択必修】やりがいある職場のチームワーク 露口 健司(教育学研究科) 高橋 葉子(教育学研究科)	7月17日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	○	○	○	○	○	○	○	100 筆記試験	30
2102M006 ※	【選択必修】子どもの自立を支援するキャリア教育 城戸 茂(教育学研究科) 掛水 高志(教育学研究科)	7月18日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	○	○	○	○	○	○	○	75 筆記試験	30
2102M007 ※	【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働 遠藤 敏朗(教育学研究科) 未定(愛媛県教育委員会)	7月18日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	○	○	○	○	○	○	○	75 筆記試験	31
2102M008 ※	【選択必修】やりがいある職場のチームワーク 露口 健司(教育学研究科) 高橋 葉子(教育学研究科)	8月22日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	○	○	○	○	○	○	○	75 筆記試験	31
2102M009 ※	【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働 遠藤 敏朗(教育学研究科) 馬越 敏(教育学部附属小学校) 吉本 浩司(教育学部附属中学校)	8月22日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	○	○	○	○	○	○	○	75 筆記試験	32
2102M010 ※	【選択必修】情報活用スキルアップ 河村 泰之(教育学部) 原本 博史(教育学部) 平田 浩一(松山大学)	11月6日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	○	○	○	○	○	○	○	100 筆記試験 及び 実技考査	32

※：令和元年度又は令和2年度に同一内容で開設された講習(開設年度は講習概要の備考欄に記載)

◆：本年度に選択領域で同一内容で開設する講習

◎：主な受講対象者(学校種)

幼：幼稚園教諭 小：小学校教諭 中：中学校教諭 高：高等学校教諭 特支：特別支援学校教諭 養護：養護教諭 栄養：栄養教諭

<遠隔講習>

講習 コード	講習名	受講期間	試験解答 提出期限	主な受講対象者							試験方法	講習 概要 頁
	講師名(所属)			幼	小	中	高	特支	養護	栄養		
2102M020 2102M021 2102M022 ※	【選択必修】 やりがいある職場のチームワーク 露口 健司(教育学研究科) 高橋 葉子(教育学研究科)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	○	○	○	○	○	○	○	250 筆記試験 (郵送)	33
2102M023 2102M024 2102M025 ※	【選択必修】 支援と対話の教育相談 信原 孝司(教育学研究科) 樫木 暢子(教育学研究科)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	○	○	○	○	○	○	○	250 筆記試験 (郵送)	33

※：令和元年度又は令和2年度に同一内容で開設された講習（開設年度は講習概要の備考欄に記載）

◆：本年度に選択領域(同一内容)で開設する講習

◎：主な受講対象者（学校種）

幼：幼稚園教諭 小：小学校教諭 中：中学校教諭 高：高等学校教諭 特支：特別支援学校教諭 養護：養護教諭 栄養：栄養教諭

ひとつの講習に複数の講習コードがある講習は、数字が若い順から順次申込み可能となります。
講習コードが異なっても、講師や内容は同じです。

● 選択領域講習

受講者が任意に選択して受講する領域

< 対面講習 >

講習 コード	講習名 講師名(所属)	開設日 開設時間(予定)	会場 (開催地)	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							募集人員 試験方法	講習 概要 頁
					幼	小	中	高	特支	養護	栄養		
2102S001	【選択】子どもの造形表現と保育とのかかわり 山本 齊(松山東雲短期大学) 増本 達彦(松山東雲女子大学)	6月19日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭	○							40 実技考査	34
2102S002	【選択】衣生活における諸現象に気づき をもたらす実験実習 眞鍋 郁代(教育学部)	6月19日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭	○	○	◎ 家庭	◎ 家庭	○			20 筆記試験	34
2102S003 ※	【選択】生き物と地球の見方と調べ方 中村 依子(教育学部) 佐野 栄(教育学部) 向 平和(教育学部)	6月19日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	◎ 理科	◎ 理科				30 筆記試験	35
2102S004 ※	【選択】篆刻作品を作る 東 賢司(教育学部)	6月19日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭				◎ 書道				4 筆記試験 及び 実技考査	35
2102S005	【選択】学校保健における健康危機とその対応 藤村 一美(医学系研究科) 達川 まどか(医学系研究科)	6月20日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭 養護教諭 栄養教諭	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	50 筆記試験	36
2102S006 ※	【選択】保育に生かす運動あそび・身体表現 大上 紋子(聖カタリナ大学短期大学部)	6月20日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭	○							40 実技考査	36
2102S007	【選択】一人ひとりを活かす通常学級の工夫 富田 英司(教育学部)	6月20日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	◎					30 筆記試験 及び 口頭試験	37
2102S008 ※	【選択】図画工作科における道具の取り扱い講座 福井 一真(教育学部)	6月20日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	◎ 美術	◎ 美術 工芸	◎			32 筆記試験 及び 実技考査	37
2102S009 ※ ◇	【選択】教育実践と教師 ー教師生活を 振り返るー 高橋 平徳(愛媛大学教育・学生支援機構)	6月26日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭 養護教諭 栄養教諭	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	100 筆記試験	38
2102S010 ※	【選択】保育者の立場からの子育て支援 の意義と実践 岡田 恵(松山東雲短期大学) 友川 礼(松山東雲女子大学)	6月26日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭	○							80 筆記試験	38
2102S011	【選択】国文学：平安文学の展開 西 耕生(法文学部)	6月26日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭			◎ 国語	◎ 国語				50 筆記試験	39
2102S012	【選択】特別な支援を必要とする子ども の理解と支援 鏡原 崇史(松山東雲女子大学)	6月27日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭	○							50 筆記試験	39

講習 コード	講習名 講師名(所属)	開設日 開設時間(予定)	会場 (開催地)	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							募集人員 試験方法	講習 概要 頁
					幼	小	中	高	特支	養護	栄養		
2102S013 ※	【選択】歌おう！指揮をしよう！ 楠 俊明(教育学部)	6月27日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭	○	○	○ 音楽	○ 音楽				50 実技考査	40
2102S014	【選択】これから求められる体育授業 糸岡 夕里(教育学部)	6月27日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	○ 保健 体育	○ 保健 体育				40 筆記試験	40
2102S015	【選択】学校における新規感染症(COVID-19) への対応 薬師神 裕子(医学系研究科) 野本 美佳(医学系研究科)	7月3日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭 養護教諭 栄養教諭	○	○	○	○	○	○	○	60 筆記試験	41
2102S016 ※	【選択】数学的活動を積極的に取り入れ た授業構成について 吉村 直道(教育学部)	7月3日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	○ 数学	○ 数学				40 筆記試験	41
2102S017 ※	【選択】物理学最前線 鍛冶澤 賢(理工学研究科) 長尾 透(愛媛大学宇宙進化研究センター)	7月3日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭			○ 理科	○ 理科				30 筆記試験	42
2102S018	【選択】楽曲分析法とピアノ演奏の基礎 的演習 福富 彩子(教育学部)	7月3日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭			○ 音楽	○ 音楽				16 実技考査	42
2102S019	【選択】英語コミュニケーションと英語 教育 木下 英文(法文学部)	7月3日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭			○ 英語	○ 英語				50 筆記試験	43
2102S020 ※	【選択】乳幼児の保育と音楽のある生活 河内 奈穂(松山東雲短期大学) 小池 美知子(松山東雲女子大学)	7月4日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭	○							40 筆記試験	43
2102S021 ※	【選択】小学校外国語・外国語活動の進め方 池野 修(教育学部)	7月4日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○						30 筆記試験	44
2102S022	【選択】地球環境と生態、生物進化 村上 安則(理工学研究科) 畑 啓生(理工学研究科) 岩田 久人(愛媛大学先端研究・学術推進機構)	7月4日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭			○ 理科	○ 理科				50 筆記試験	44
2102S023	【選択】歴史からみる簿記と会計の接点 西村 勝志(社会共創学部)	7月4日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭				○ 商業				40 筆記試験	45
2102S024 ※ ◇	【選択】対話と理解の心理学 信原 孝司(教育学研究科)	7月10日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭 養護教諭	○	○	○	○	○	○		72 筆記試験	45
2102S025 ※	【選択】現代を生きる子どもの育ちと臨 床心理学的援助 寺川 夫央(今治明德短期大学)	7月10日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭	○							60 筆記試験	46
2102S026	【選択】生命と環境における分子科学 座古 保(理工学研究科) 国末 達也(理工学研究科)	7月10日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭			○ 理科	○ 理科				50 筆記試験	46

講習 コード	講習名 講師名(所属)	開設日 開設時間(予定)	会場 (開催地)	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							募集人員 試験方法	講習 概要 ページ	
					幼	小	中	高	特支	養護	栄養			
2102S027	【選択】特別支援の保育～ハンディキャップをもつ子と保護者への対応～ 岡田 恵(松山東雲短期大学)	7月11日(日) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭	○								50 筆記試験	47
2102S028	【選択】CO2プロセスの特性を活用した 鑄造表現の教材化ー油粘土を原型とした ペンダントトップの制作ー 原田 義明(教育学部)	7月11日(日) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	○ 美術	○ 美術 工芸					24 実技考査	47
2102S029 ※	【選択】持続可能な社会に向けた家庭科 教育 竹下 浩子(教育学部)	7月11日(日) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	○ 家庭	○ 家庭					30 筆記試験	48
2102S030	【選択】数と式：現代代数学の視点から 平野 幹(理工学研究科) 庭崎 隆(愛媛大学教育・学生支援機構) 山崎 義徳(理工学研究科)	7月11日(日) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭			○ 数学	○ 数学 情報					50 筆記試験	48
2102S031 ※ ◇	【選択】障害児の医学 中野 広輔(教育学部)	7月31日(土) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭 養護教諭	○	○	○	○	○	○			100 筆記試験	49
2102S032	【選択】小学校社会科・教科内容の最新情報 張 貴民(教育学部) 川岡 勉(教育学部) 中曾 久雄(教育学部)	7月31日(土) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○							50 筆記試験	49
2102S033 ※	【選択】プログラミングによる制御技術 ー省エネルギーへの貢献ー 大西 義浩(教育学部)	7月31日(土) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	○ 理科 技術	○ 工業					12 筆記試験	50
2102S034 ※	【選択】小学校国語科教育の内容と方法 太田 亨(教育学部) 小助川 元太(教育学部) 三浦 和尚(教育学部)	8月1日(日) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○							100 筆記試験	50
2102S035 ※	【選択】身の回りの事象・現象の見方と 調べ方(物理分野) 中本 剛(教育学部) 細田 宏樹(教育学部)	8月1日(日) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	○ 理科	○ 理科					30 筆記試験	51
2102S036 ※	【選択】バレーボールの指導法 福田 隆(教育学部)	8月1日(日) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭			○ 保健 体育	○ 保健 体育					50 筆記試験	51
2102S037	【選択】情報化と経営 崔 英靖(社会共創学部)	8月1日(日) 9:20～17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭				○ 商業					40 筆記試験	52
2102S038 ※ ◇	【選択】動物園の効果的な教育活用の方 法について 向 平和(教育学部) 作田 良三(松山大学) 宮内 敬介(愛媛県立とべ動物園) 池田 敬明(愛媛県立とべ動物園) 田村 千明(愛媛県立とべ動物園)	8月4日(水) 9:20～17:00	愛媛県立 とべ動物園 (伊予郡砥部町)	教諭	○								30 筆記試験	52

講習 コード	講習名	開設日 開設時間(予定)	会場 (開催地)	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							募集人員 試験方法	講習 概要 頁
	講師名(所属)				幼	小	中	高	特支	養護	栄養		
2102S039 ※ ◇	【選択】動物園の効果的な教育活用の方法について 向 平和(教育学部) 作田 良三(松山大学) 宮内 敬介(愛媛県立とべ動物園) 池田 敬明(愛媛県立とべ動物園) 田村 千明(愛媛県立とべ動物園)	8月5日(木) 9:20~17:00	愛媛県立 とべ動物園 (伊予郡砥部町)	教諭	◎							30 筆記試験	53
2102S040	【選択】地理学研究の現在と地理教育 I 石黒 聡士(法文学部)	8月19日(木) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		◎	◎ 社会	◎ 地理 歴史				30 筆記試験	53
2102S041	【選択】漢文学:日中の言語文化交流 諸田 龍美(法文学部)	8月19日(木) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	◎ 国語	◎ 国語				50 筆記試験	54
2102S042 ※	【選択】流体のふしぎなふるまい 保田 和則(理工学研究科)	8月19日(木) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭			◎ 理科 技術	◎ 理科 工業				50 筆記試験	54
2102S043 ※ ◇	【選択】特別支援教育(発達障害等) 苅田 知則(教育学部)	8月20日(金) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭 養護教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎		100 筆記試験	55
2102S044 ※	【選択】ベテラン教員セカンドキャリア 開発研修 露口 健司(教育学研究科)	8月20日(金) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭 養護教諭 栄養教諭	◎ 50 歳代	◎ 50 歳代	◎ 50 歳代	◎ 50 歳代	◎ 50 歳代	◎ 50 歳代	◎ 50 歳代	100 筆記試験	55
2102S045 ※	【選択】幼児教育における自然教育の重要性 出原 大(松山東雲女子大学)	8月20日(金) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭	◎							80 筆記試験	56
2102S046 ※	【選択】日本国憲法の規範と適用 井口 秀作(法文学部)	8月20日(金) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭			◎ 社会	◎ 公民				20 筆記試験	56
2102S047 ※	【選択】食農教育の基本知識と学級園指導 上野 秀人(農学研究科) 吉富 博之(愛媛大学ミュージアム) 大橋 広明(農学研究科)	8月23日(月) 9:20~17:00	愛媛大学農学部 附属農場 (松山市(旧北条市))	教諭 養護教諭 栄養教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	40 筆記試験 及び 実技考査	57
2102S048 ※	【選択】造形遊びの論理と実践 秋山 敏行(教育学部)	8月23日(月) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭 養護教諭	◎	◎	◎	◎	◎	◎		24 筆記試験	57
2102S049 ※	【選択】才能ある子どもの個性や能力を 伸長する教育 隅田 学(教育学部)	8月23日(月) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭	◎	◎	◎	◎	◎			50 筆記試験	58
2102S050 ※	【選択】プログラミングでモータを動かそう 玉井 輝之(教育学部)	8月23日(月) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		◎	◎ 理科 技術 その他	◎ 工業 その他				12 筆記試験	58
2102S051	【選択】社会科(地理歴史・公民含む)・ 授業力の向上 篤原 進(教育学部) 井上 昌善(教育学部)	8月23日(月) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭			◎ 社会	◎ 地理 歴史 公民				100 筆記試験	59

講習 コード	講習名 講師名(所属)	開設日 開設時間(予定)	会場 (開催地)	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							募集人員 試験方法	講習 概要 頁	
					幼	小	中	高	特支	養護	栄養			
2102S052 ※	【選択】新聞を学ぶ、新聞で学ぶ、新聞を作る ～主体的・対話的授業に向けて～ 篤原 進(教育学部)	8月24日(火) 9:20~17:00	愛媛新聞 印刷センター (伊予市)	教諭		○	○ 国語 社会						70 筆記試験	59
2102S053	【選択】歴史研究と歴史教育ⅢB 水野 卓(法文学部)	11月6日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	○ 社会	○ 地理 歴史					40 筆記試験	60
2102S054 ※	【選択】効果的な英語授業づくりのヒント 立松 大祐(教育学部)	11月6日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭			○ 英語	○ 英語					40 筆記試験	60
2102S055 ※ ◇	【選択】国連SDGsの達成を目指した環境 教育・ESD 小林 修(愛媛大学国際連携推進機構)	11月7日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭 養護教諭 栄養教諭	○	○	○	○	○	○	○	○	30 筆記試験	61
2102S056 ※	【選択】「考え、議論する道徳授業」を創る 上地 完治(琉球大学)	11月7日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	○						40 筆記試験	61
2102S057	【選択】情報工学概説 樋上 喜信(理工学研究科) 宇戸 寿幸(理工学研究科)	11月7日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭				○ 情報 工業					40 筆記試験	62
2102S058 ※ ◇	【選択】新学習指導要領とカリキュラム マネジメント 山内 孔(教育学研究科) 藤原 一弘(教育学部)	12月4日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭 養護教諭 栄養教諭	○	○	○	○	○	○	○	○	100 筆記試験	62
2102S059	【選択】数理パズルと繰り返し模様から みる算数・数学の世界 安部 利之(教育学部) 平田 浩一(松山大学)	12月4日(土) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭		○	○ 数学	○ 数学					40 筆記試験	63
2102S060 ※ ◇	【選択】国連SDGsの達成を目指した環境 教育・ESD 小林 修(愛媛大学国際連携推進機構)	12月5日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭 養護教諭 栄養教諭	○	○	○	○	○	○	○	○	30 筆記試験	63
2102S061 ※	【選択】特別支援教育コーディネーター入門 加藤 哲則(教育学部)	12月5日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭 養護教諭	○	○	○	○	○	○	○	○	30 筆記試験	64
2102S062	【選択】保育実践における可視化の必要 性と保育者の意図 岡田 恵(松山東雲短期大学) 児嶋 雅典(松山東雲短期大学)	12月5日(日) 9:20~17:00	愛媛大学 (松山市)	教諭	○								80 筆記試験	64

※：令和元年度又は令和2年度に同一内容で開設された講習（開設年度は講習概要の備考欄に記載）

◇：本年度に複数回開設される講習

開設日、開催地、開設方法、領域が異なっても同名の講習を複数回受講することはできません。

○：主な受講対象者（学校種及び教科）

○：主な受講対象者を優先したうえで募集人員に余裕がある場合、優先的に受講可能な対象者（学校種及び教科）

幼：幼稚園教諭 小：小学校教諭 中：中学校教諭 高：高等学校教諭 特支：特別支援学校教諭 養護：養護教諭 栄養：栄養教諭

<遠隔講習>

講習 コード	講習名 講師名(所属)	受講期間	試験解答 提出期限	履修 認定 対象 職種	主な受講対象者							試験方法	講習 概要 頁
					幼	小	中	高	特支	養護	栄養		
2102S080	【選択】特別支援教育ニーズに対応する 学級経営 白松 賢(教育学研究科) 苅田 知則(教育学部)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	教諭 養護教諭 栄養教諭	○	○	○	○	○	○	○	100 筆記試験 (郵送)	65
	【選択】新学習指導要領とカリキュラム マネジメント 山内 孔(教育学研究科) 藤原 一弘(教育学部)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	教諭 養護教諭 栄養教諭	○	○	○	○	○	○	○	100 筆記試験 (郵送)	
2102S082	【選択】主体的・対話的で深い学びのた めに 中井 俊樹(愛媛大学教育・学生支援機構)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	教諭		○	○	○	○			100 筆記試験 (郵送)	66
	【選択】国連SDGsの達成を目指した環境 教育・ESD 小林 修(愛媛大学国際連携推進機構)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	教諭 養護教諭 栄養教諭	○	○	○	○	○	○	○	200 筆記試験 (郵送)	
2102S085	【選択】教育実践と教師 —教師生活を 振り返る— 高橋 平徳(愛媛大学教育・学生支援機構)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	教諭 養護教諭 栄養教諭	○	○	○	○	○	○	○	200 筆記試験 (郵送)	67
	【選択】特別支援教育(発達障害等) 苅田 知則(教育学部)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	教諭 養護教諭	○	○	○	○	○	○		100 筆記試験 (郵送)	
2102S088	【選択】障害児の医学 中野 広輔(教育学部)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	教諭 養護教諭	○	○	○	○	○	○		100 筆記試験 (郵送)	68
	【選択】対話と理解の心理学 信原 孝司(教育学研究科)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	教諭 養護教諭	○	○	○	○	○	○		100 筆記試験 (郵送)	
2102S090	【選択】教科化時代における道德教育の あり方 杉田 浩崇(広島大学)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	教諭		○	○					100 筆記試験 (郵送)	69
	【選択】これからの保育者に求められる 幼児理解と保育実践 深田 昭三(教育学部) 青井 倫子(教育学部)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	教諭	○							200 筆記試験 (郵送)	
2102S093	【選択】ワーキングメモリから捉える学 習支援 水口 啓吾(教育学部)	7月21日(水) ~ 8月17日(火)	8月19日(木) 必着	教諭		○	○					200 筆記試験 (郵送)	70

※：令和元年度又は令和2年度に同一内容で開設された講習（開設年度は講習概要の備考欄に記載）

◇：本年度に複数回開設される講習

開設日，開催地，開設方法，領域が異なっても同名の講習を複数回受講することはできません。

◎：主な受講対象者（学校種及び教科）

○：主な受講対象者を優先したうえで募集人員に余裕がある場合，優先的に受講可能な対象者（学校種及び教科）

幼：幼稚園教諭 小：小学校教諭 中：中学校教諭 高：高等学校教諭 特支：特別支援学校教諭 養護：養護教諭 栄養：栄養教諭

ひとつの講習に複数の講習コードがある講習は，数字が若い順から順次申込み可能となります。
講習コードが異なっても，講師や内容は同じです。

(2) 講習概要

〈対面講習〉講習コード 2102R001~2102R004

〈遠隔講習〉講習コード 2102R010~2102R014

【必修】教育の最新事情

テーマA；教職についての省察

- ①社会構造の変容は、子どもや保護者の多様化を生み、様々な子どもをめぐる諸問題の増加を引き起こしている。こうした困難な状況を克服するために、今日、次世代を育成する教育機関としての「学校」への期待が高まっている。本講義では、近年の学校をめぐる国内外の状況変化、及び各種教育関連答申や調査報告書などの学校改革の動向について、国際的動向を含めて概観し、具体的な資料やデータを踏まえながら、教師力を高め、信頼される学校を創造するための方途について理解する。
- ②上記の資料やデータ、さらには広く社会が教員に対して何を期待しているかを示す各種資料に基づき、教員個々が教職生活を振り返り、これまでの子ども観、教育観について省察する。こうした省察活動を通して子どもに対する教育的愛情や社会に対する倫理観、遵法精神等、専門職たる教員の具えるべき要件について意識を高める。

テーマB；子どもの変容と子ども理解

- ①教師は子どもの生涯発達の一時期を共有し、発達的な変化に立ち会い、支援する立場と言える。子どもが知的・情緒的に発達し「生きる力」が引き出されるために重要な要因や課題を、心理学を中心とした発達科学的アプローチによって理解する。その際、人間が生まれ持つ学ぶ力や愛着形成、環境や他者との関係性の中で現れる豊かな情緒・自己信頼、相互作用が思考力や学習意欲を高める仕組み等のトピックスが提供される。子ども理解の一環として、特別支援教育における障害の理解と個別支援、環境移行についても理解を深める。
- ②いじめ・不登校などに関する諸問題が多様化・深刻化する現在、教育相談に関する実践力は教師に求められる急務の課題である。この教育相談に関しては校務分掌として求められる領域としての諸活動（教育相談室の運営・教育相談習慣の計画・実施etc.）のみならず、それらの活動を不登校やいじめ問題への対応など具体的な事例において生かす力量が求められている。さらに日々の学習指導・学級経営における子ども達への対応など、すべての活動において教育相談分野の資質として求められるカウンセリング・マインドについて触れ、理解を深めていく。

〈遠隔講習〉について

- ・講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施。
（講習概要は対面講習・遠隔講習いずれも上記のとおり）
- ・受講期間等は、講習一覧（p.18）をご参照ください。

〈対面講習〉

講習コード 2102M001

【選択必修】主体的・対話的で深い学びのために

主な受講対象者

全教員（幼稚園教諭を除く）

講師名（所属）

中井 俊樹（愛媛大学教育・学生支援機構）

日 時

6月27日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を行うことが教員に期待されている。本講習では、主体的・対話的で深い学びに関する論点を整理した上で、学習課題の組み立て方、発問と指示の方法、体験学習の支援、協同学習の方法、組織的な体制構築の方法を理解する。教育学の理論的背景とともに、さまざまな具体的な実践事例や講習の中での体験を通して、授業場面における活用の方法を身につけることを目指す。

取り扱う事項

育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

備 考

令和2年度開設の同名講習と同一内容
選択領域の講習コード2102S082と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102M002

【選択必修】国際理解教育の進め方

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

鴛原 進（教育学部）

日 時

7月3日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、学校教育の教育課程における国際理解教育の進め方について講義する。平成29年に公示された新幼稚園教育要領、平成29・30年に公示された新学習指導要領における国際理解教育の進め方についても解説するとともに、今求められている国際理解教育のあり方について受講者間の討議を踏まえた演習を行う。それらを通して、学校における国際理解教育の実践的課題の解決の方途を探究する。幼児児童生徒の多様な文化的背景を再認識し、教諭、養護教諭、栄養教諭における多様な児童生徒に対応した指導力の向上をはかる。

取り扱う事項

国際理解及び異文化理解教育

備 考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102M003

【選択必修】支援と対話の教育相談

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

信原 孝司（教育学研究科）
檜木 暢子（教育学研究科）

日 時

7月4日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

104人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

近年、学校現場での必要性・重要性が増してきた教育相談について、支援と対話の視点から講義と演習を行う。支援については、いじめや不登校の背景、学校及び地域での支援について概説する。対話については、教育相談の専門性に触れた上で、不登校や保護者対応等への対応を想定した対話の演習（事例検討やロールプレイ等）を実施したい。

取り扱う事項

教育相談（いじめ及び不登校への対応を含む。）

備 考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102M023, 2102M024, 2102M025
と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102M004

【選択必修】新学習指導要領とカリキュラムマネジメント

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

山内 孔（教育学研究科）
藤原 一弘（教育学部）

日 時

7月17日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

新学習指導要領の全面実施に対して、カリキュラム・マネジメントの視点で児童生徒の資質能力をいかに育成していくかを主な講義内容とする。「主体的・対話的で深い学び」の手法を取り入れた授業づくり、学級・学年など自分の実践に関わる範囲でのカリキュラム・マネジメント等を中心に取り上げる。これらの理解を通して、授業実践・カリキュラム改善に必要な知見を受講生が獲得することが本講習の目的である。

取り扱う事項

免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント

備 考

令和元年度開設の「【選択】 / 【選択必修】子どもの資質・能力を育むカリキュラムマネジメント」・2年度開設の同名講習と同一内容
選択領域の講習コード2102S058, 2102S081と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102M005

【選択必修】 やりがいある職場のチームワーク**主な受講対象者**

全教員

講師名（所属）露口 健司（教育学研究科）
高橋 葉子（教育学研究科）**日 時**

7月17日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、演習やグループ協議での異校種交流等を通して自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。

取り扱う事項

様々な問題に対する組織的対応の必要性
学校における危機管理上の課題

備 考

令和元年度開設の選択必修/選択領域の同名講習と同一内容・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102M008, 2102M020, 2102M021, 2102M022と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102M006

【選択必修】 子どもの自立を支援するキャリア教育**主な受講対象者**

全教員

講師名（所属）城戸 茂（教育学研究科）
掛水 高志（教育学研究科）**日 時**

7月18日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

75人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、進路指導・キャリア教育について、その意義及び現状と課題を概観した上で、自立した社会人・職業人を育てる観点に立った指導の充実方策について、具体的事例等を手がかりに各学校段階別に検討することを通して、学校における体系的な進路指導・キャリア教育の在り方について学ぶ。

取り扱う事項

進路指導及びキャリア教育

備 考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102M007

〔選択必修〕 子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

遠藤 敏朗（教育学研究科）
未定（愛媛県教育委員会）

日 時

7月18日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

75人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、子どもの健やかな成長を保障する豊かな教育環境を整備するための学校・家庭・地域の連携づくりの理論と実践、また、連携を基盤とした人々の協働的活動づくりや対人関係づくりの理論と実践について、主として、事例分析や演習の手法を通して学習する。また、学習内容を踏まえて、勤務校における学校・家庭・地域の連携・協働の実態を省察する。学校・家庭・地域の連携・協働の推進においてはチーム学校の視点が重要となる。本講習では、その構成員である養護教諭及び栄養教諭についてもその受講対象とする。

取り扱う事項

学校、家庭及び地域の連携及び協働

備 考

令和元年度開設の選択必修/選択領域の同名講習と同一内容・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102M009と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102M008

〔選択必修〕 やりがいある職場のチームワーク

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

露口 健司（教育学研究科）
高橋 葉子（教育学研究科）

日 時

8月22日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

75人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、演習やグループ協議での異校種交流等を通して自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。

取り扱う事項

様々な問題に対する組織的対応の必要性
学校における危機管理上の課題

備 考

令和元年度開設の選択必修/選択領域の同名講習と同一内容・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102M005, 2102M020, 2102M021, 2102M022と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102M009

【選択必修】子どもの成長を支える学校・家庭・地域の連携・協働

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

遠藤 敏朗（教育学研究科）
馬越 敏（教育学部附属小学校）
吉本 浩司（教育学部附属中学校）

日 時

8月22日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

75人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、子どもの健やかな成長を保障する豊かな教育環境を整備するための学校・家庭・地域の連携づくりの理論と実践、また、連携を基盤とした人々の協働的活動づくりや対人関係づくりの理論と実践について、主として、事例分析や演習の手法を通して学習する。また、学習内容を踏まえて、勤務校における学校・家庭・地域の連携・協働の実態を省察する。学校・家庭・地域の連携・協働の推進においてはチーム学校の視点が重要となる。本講習では、その構成員である養護教諭及び栄養教諭についてもその受講対象とする。

取り扱う事項

学校、家庭及び地域の連携及び協働

備 考

令和元年度開設の選択必修/選択領域の同名講習と同一内容・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102M007と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102M010

【選択必修】情報活用スキルアップ

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

河村 泰之（教育学部）
原本 博史（教育学部）
平田 浩一（松山大学）

日 時

11月6日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験及び
実技審査

講習概要

本講習では、情報通信技術（ICT）の動向について、グループウェアやクラウドコンピューティング、情報モラル教育などを取り上げ解説するとともに、分かりやすい授業づくりや指導実践及び校務処理の効率化のためのICT活用について学ぶ。

取り扱う事項

教育の情報化（情報通信技術を利用した指導及び情報教育（情報モラルを含む。）等）

備 考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈遠隔講習〉

講習コード 2102M020, 2102M021, 2102M022

【選択必修】 やりがいある職場のチームワーク**主な受講対象者**

全教員

講師名（所属）露口 健司（教育学研究科）
高橋 葉子（教育学研究科）**受講期間**

7月21日（水）～ 8月17日（火）

試験解答提出期限

8月19日（木）必着

募集人員

250人

受講料

6,000円

試験方法筆記試験
（郵送）**講習概要**

各学校における教育課題の解決や危機管理における組織力とチームワークの意義や効果について基礎理論を習得するとともに、自校の実態を分析・考察し、教職員一人一人の強みを生かした「組織づくり」と「つながりの構築」について、具体的・実践的な改善策を見出す。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。

取り扱う事項

様々な問題に対する組織的対応の必要性
学校における危機管理上の課題

備考

令和元年度開設の選択必修/選択領域の同名講習と同一内容・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102M005, 2102M008と同一内容

〈遠隔講習〉

講習コード 2102M023, 2102M024, 2102M025

【選択必修】 支援と対話の教育相談**主な受講対象者**

全教員

講師名（所属）信原 孝司（教育学研究科）
檜木 暢子（教育学研究科）**受講期間**

7月21日（水）～ 8月17日（火）

試験解答提出期限

8月19日（木）必着

募集人員

250人

受講料

6,000円

試験方法筆記試験
（郵送）**講習概要**

近年、学校現場での必要性・重要性が増してきた教育相談について、支援と対話の視点から講義と演習を行う。支援については、いじめや不登校の背景、学校及び地域での支援について概説する。対話については、対話の意義や教育相談の専門性に触れた上で、対話の演習（事例検討や応答練習など）を実施したい。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。

取り扱う事項

教育相談（いじめ及び不登校への対応を含む。）

備考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102M003と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S001

【選択】子どもの造形表現と保育とのかかわり

履修認定対象職種		講習概要		
教諭		子どもが普段の園生活のなかで楽しみながら行う製作や、製作品を用いた遊びの事例を紹介しながら、保育活動における製作の意義について考察する。また製作についての保育者からの働きかけの事例をめぐり、その効果や子どもの発達に応じた造形表現の指導法について学ぶ。		
主な受講対象者				
幼稚園教諭				
講師名（所属）		準備物		
山本 斉（松山東雲短期大学） 増本 達彦（松山東雲女子大学）				
日 時				
6月19日（土）9：20～17：00		ぞうきん1枚、卵のパック容器1つ、筆（あまり太くないもの）、はさみ、新聞紙1日分、セロハンテープ、スティックのり、使い古した歯ブラシ、割り箸（未使用）、色鉛筆、クレヨン		
会場（開催地）				
愛媛大学（松山市）		備 考		
募集人員	受講料			試験方法
40人	6,000円			実技考査

〈対面講習〉

講習コード 2102S002

【選択】衣生活における諸現象に気づきをもたらす実験実習

履修認定対象職種		講習概要		
教諭		小中高の教育現場では、ものづくりや実験・実習など体験学習の必要性が唱えられている。その背景に応じた家庭科の衣生活分野における授業を考えるヒントとして、資源の有効利用や天然繊維の性質を学習できる家庭科教材や実習教材の研究例を取り上げ、簡単な実習を行いながら、家庭科における衣生活領域の教育内容の検討及び衣生活分野の実験・実習のあり方について考える機会としたい。		
主な受講対象者				
幼稚園・小学校・中学校家庭・高等学校家庭・ 特別支援学校教諭				
講師名（所属）		準備物		
眞鍋 郁代（教育学部）				
日 時				
6月19日（土）9：20～17：00		裁縫用具（手縫い針、待ち針、ピンクッション、糸きりばさみ、布きりばさみ、布に印がつけられるもの等）		
会場（開催地）				
愛媛大学（松山市）		備 考		
募集人員	受講料			試験方法
20人	6,000円			筆記試験

〈対面講習〉

講習コード 2102S003

【選択】 生き物と地球の見方と調べ方

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校理科・高等学校理科教諭

講師名（所属）

中村 依子（教育学部）

佐野 栄（教育学部）

向 平和（教育学部）

日 時

6月19日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

小学校・中学校理科の「生命」・「地球」を柱とした学習内容について解説する。また、いくつかの単元を題材にして、観察実験などの実習を取り入れながら、授業づくりにつながる教材研究の方法、観察実験の理科学習における位置づけ、課題設定、観察実験の結果の解釈と表現などについて言語活動の工夫の紹介とともに学ぶ。教材の内容については、動物と植物及び固体地球の多様な事象について観察しながら学ぶ。

準備物

多少汚れてもよい服装で参加のこと。

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S004

【選択】 篆刻作品を作る

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

愛媛県内の高等学校書道教諭

講師名（所属）

東 賢司（教育学部）

日 時

6月19日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

篆刻・刻字は高等学校学習指導要領では扱う内容に含まれているが、十分であるとは言いがたい。印を作っても利用する場がないという日本の文化的環境が主因であると思われる。本講習では、印の歴史を学ぶこと、基礎的な篆刻の作成過程を学ぶこと、日常的に使用できる印の作成を通じて、篆刻への理解を深める。篆刻は、書芸術の一分野ではあるが、小さく赤い朱肉を利用することから、多分野へ応用できる可能性がある。主な受講対象者は愛媛県内の高等学校書道教諭であるが、印を他の授業に生かしたいと考えている教諭も受け入れる。

準備物

マスク、印刀、印材等の篆刻道具、過去に作った篆刻作品（所持していればご持参ください）

募集人員

4人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験及び
実技審査

備考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S005

【選択】 学校保健における健康危機とその対応

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭		児童・生徒等が、安全で健康的な学校生活を送ることができるよう、学校生活の場で遭遇する健康危機について学ぶことを本講習の目的とする。具体的には、講義の前半では、災害時の救急対応や感染症対策を中心に講義を行う。講義の後半では、正しい手洗い方法、災害時に十分な衛生用品がない中での救急対応、ノロウイルス等を想定した嘔吐物処理の方法について演習を行い、健康危機を未然に防ぐための予防行動について教授する。	
主な受講対象者			
全教員			
講師名（所属）			
藤村 一美（医学系研究科） 達川 まどか（医学系研究科）			
日 時			
6月20日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		多少汚れてもよい服装で参加のこと。	
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S006

【選択】 保育に生かす運動あそび・身体表現

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		日常保育の中でできる身体的な遊びや表現のほか、ボールやフープなどの用具や身近にある新聞紙などの廃材を使った遊びを考えたり、年齢に応じた工夫等、発達を踏まえた遊びの広げ方について考える。またグループ活動で、音楽に合わせた動きの創作や身体表現を実施・発表する。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
大上 紋子（聖カタリナ大学短期大学部）			
日 時			
6月20日（日）9：20～17：00		準備物	
会場（開催地）		新聞紙（1日分）、セロハンテープ、ビニールテープ、はさみ、体育館シューズ、水分補給用飲料	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
40人	6,000円	実技考査	令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S007

【選択】一人ひとりを活かす通常学級の工夫

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		一斉授業が現在の日本の学校ではスタンダードであると言えるが、それでは多くの児童生徒がついていくことができないことはほとんどの先生方が経験しているだろう。本講習では、学習者の多様性を理解し、その多様性を教室内で尊重し、うまく活かし合いつつ、1つの授業として展開していくための手法を、Differentiated Instructionという考え方を中心に学ぶ。	
主な受講対象者		準備物	
小学校・中学校教諭		パソコンやタブレット、スマートフォン等（お持ちの方は、本講習内でご活用ください。）	
講師名（所属）		備考	
富田 英司（教育学部）			
日時			
6月20日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
30人	6,000円	筆記試験及び 口頭試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S008

【選択】図画工作科における道具の取り扱い講座

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習では、特に小学校における刃物を中心とした道具の取扱いに自信のない方を対象として、「木のスプーン」を制作する。制作の過程で、のこぎりや小刀、彫刻刀などの道具の適切な使用方法を改めて確認し、こうした道具を使用することの教育的意義を再考する。また、本講習を通して身に付けた知識や技能を活かし、子どもたちの造形活動をより安全に、より充実した内容に発展させることをねらいとしている。	
主な受講対象者		準備物	
小学校・中学校美術・高等学校美術・高等学校工芸・特別支援学校教諭		筆記用具、軍手、下敷き、汗ふきタオル、彫刻刀（持参できる方のみ）、水分補給用飲料 汚れてもよい服装で参加のこと。	
講師名（所属）		備考	
福井 一真（教育学部）		令和元・2年度開設の同名講習と同一内容	
日時			
6月20日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
32人	6,000円	筆記試験及び 実技審査	

〈対面講習〉

講習コード 2102S009

【選択】教育実践と教師 —教師生活を振り返る—

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

高橋 平徳（愛媛大学教育・学生支援機構）

日時

6月26日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

教師としての専門的な力量を向上させるためには、省察（リフレクション）という視点が必要不可欠である。本講習では、教師生活に影響を与えた転機、その中での教育に対する見方の変化、これまで取り組んできた教育実践などについて整理することや、多様な学校種や年代の先生方とのグループワークを通して、受講者自身の教師生活を省察し、今後の教師生活に向けた行動目標や計画を設定する。

準備物

備考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102S085、2102S086と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S010

【選択】保育者の立場からの子育て支援の意義と実践

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

幼稚園教諭

講師名（所属）

岡田 恵（松山東雲短期大学）
友川 礼（松山東雲女子大学）

日時

6月26日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

80人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、幼児教育施設の特性を生かし、保育の専門性を有する保育者による子育て支援のあり方等を考える。今の日本の社会が抱えている課題の一つに人々の支え合いが希薄になったということが挙げられる。在園児の保護者だけでなく、地域の保護者にも同じように子育て支援をすることについて事例を用いながら省察していく。そして保護者を子育ての主人公にする方策を考えてみたい。

準備物

備考

令和2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S011

【選択】国文学：平安文学の展開

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		中学校・高等学校の免許教科「国語」にあつて必修をなす区分「国文学（国文学史を含む）」に関する講習として、和歌を中心とする平安文学作品のうち、日記・家集・説話を取り上げる。亡き女兒を悼む『土左日記』作中歌を経糸に、秋の夕暮の寂寥感を詠む『山家集』所収歌を緯糸に、古代から中世へと展開する文芸様式の違いにも考え及ぼしながら、ことばを正確に読み解こうとする営みをとおして、教材研究への新たな視点を模索する。	
主な受講対象者			
中学校国語・高等学校国語教諭			
講師名（所属）			
西 耕生（法文学部）			
日 時			
6月26日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S012

【選択】特別な支援を必要とする子どもの理解と支援

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習では、障害のある子どもの理解と支援方法について考える。知的障害や発達障害など、様々な障害の特性や教育上配慮すべき点などについて概観し、障害に関する理解を深める。さらに、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の方法やその注意点について考え、実践力の向上をめざす。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
鏡原 崇史（松山東雲女子大学）			
日 時			
6月27日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S013

【選択】歌おう！指揮をしよう！

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

幼稚園・小学校・中学校音楽・高等学校音楽教諭

講師名（所属）

楠 俊明（教育学部）

日時

6月27日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

実技考査

講習概要

合唱曲の音取りから始め、自分のパートを歌い、その歌い方やハーモニーについて実践を通して学ぶ。合唱曲の指揮をして、その指導の仕方について実践を通して学ぶ。発声法、ハーモニー感、合唱曲の作り方を学び、自分の教育活動での合唱指導に生かす。

準備物

水分補給用飲料、上履き

備考

令和元年度開設の「【選択】合唱 一歌おう・指揮をしよう」と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S014

【選択】これから求められる体育授業

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校保健体育・高等学校保健体育教諭

講師名（所属）

糸岡 夕里（教育学部）

日時

6月27日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

『明日から使える教材』の実践を通して、今、体育授業に求められていることについての理解を深める。学習指導要領の全面実施、あるいは移行期間を迎えるなか、多様な学習形態（共同的、対話的、深い学び）や多様な評価、インクルーシブ体育といった課題に対して、体育授業がいかに対応していくべきか、具体的な体育授業のあり方について検討する。

準備物

体育館シューズ、運動着、所属校種の学習指導要領解説 体育編（保健体育編）、水分補給用飲料

備考

〈対面講習〉

講習コード 2102S015

【選択】 学校における新規感染症（COVID-19）への対応

履修認定対象職種			講習概要
教諭・養護教諭・栄養教諭			学校における新型コロナウイルス（COVID-19）感染症対策と学校運営に関する課題を理解する。教育活動の継続にあたり、「新しい生活様式」を踏まえた感染症対策の方法や学校と家庭の連携について考える。また、児童・生徒への新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の指導内容と方法や、コロナウイルスに関連した偏見や差別、いじめなど、人権侵害の発生を防ぐための学校づくりについて考察する。
主な受講対象者			
全教員			
講師名（所属）			
薬師神 裕子（医学系研究科） 野本 美佳（医学系研究科）			準備物
日時			
7月3日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			各学校で作成している新型コロナウイルス感染症対策に関する学校ガイドライン
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
60人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S016

【選択】 数学的活動を積極的に取り入れた授業構成について

履修認定対象職種			講習概要
教諭			これからの小・中・高の数学教育において求められる「数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、〇〇を育成する」という学習指導について、参加者の先生方と協議し、それらを目指した教材研究にグループワークの形態で取り組み考究する。本講習の内容としては、 1. なぜ数学的活動か、数学的活動とは？ 2. 数学的な見方・考え方について 3. 活動をもとにした概念形成について 4. 活用について 5. 活動事例の紹介 などを予定している。なお、主な受講対象者の小学校教諭は、算数専科の教員に制限するものではない。
主な受講対象者			
小学校・中学校数学・高等学校数学教諭			
講師名（所属）			
吉村 直道（教育学部）			準備物
日時			
7月3日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			定規、コンパス（あればご持参ください）
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
40人	6,000円	筆記試験	

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S017

【選択】物理学最前線

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		2名の講師が宇宙物理学分野における最先端の話題について講義する。太陽系・銀河系から銀河宇宙に至る宇宙の諸構造について学習し、銀河がどのようにして現在の姿まで成長してきたかについて最新の研究成果を交えながら説明する。	
主な受講対象者		準備物	
中学校理科・高等学校理科教諭			
講師名（所属）		備考	
鍛冶澤 賢（理工学研究科） 長尾 透（愛媛大学宇宙進化研究センター）		令和2年度開設の同名講習と一部内容重複（重複履修不可）	
日時			
7月3日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
30人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S018

【選択】楽曲分析法とピアノ演奏の基礎的演習

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習では、ソナチネの演習と分析を通して、音楽の教科指導に必要となるピアノの基礎的な技能を習得し、作品の形式と演奏表現の在り方について考える。受講者は事前に「ソナチネアルバム第1巻（全音楽譜出版社、音楽之友社等）」の楽譜を購入の上、第1番～第12番（第7番を除く）から任意の1曲の第1楽章を選択して演奏できるように準備しておくこと。なお、暗譜は、不要である。（選択曲：クーラウ Op.20-No.1,2,3／Op.55-No.1,2,3, クレメンティ Op.36-No.2,3,4,5,6）	
主な受講対象者		準備物	
中学校音楽・高等学校音楽教諭		上履き、楽譜「ソナチネアルバム第1巻」※楽譜は本講習で扱う楽曲（クーラウ Op.20-No.1,2,3／Op.55-No.1,2,3, クレメンティ Op.36-No.2,3,4,5,6）が収録されていれば、出版社は問いません。	
講師名（所属）		備考	
福富 彩子（教育学部）			
日時			
7月3日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）			
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
16人	6,000円	実技考査	

〈対面講習〉

講習コード 2102S019

【選択】英語コミュニケーションと英語教育

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校英語・高等学校英語教諭

講師名（所属）

木下 英文（法文学部）

日 時

7月3日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

英語をコミュニケーションの手段として考えた場合、実にさまざまな表現形式が状況に応じて使い分けられていることが分かる。本講習では、日本語と英語のコミュニケーションの特徴を考察することで、日英語の背景にある文化的差異を理解することを目指す。基本的に講義形式をとるが、必要に応じて演習も行う。

準備物

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備 考

〈対面講習〉

講習コード 2102S020

【選択】乳幼児の保育と音楽のある生活

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

幼稚園教諭

講師名（所属）

河内 奈穂（松山東雲短期大学）
小池 美知子（松山東雲女子大学）

日 時

7月4日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

日常生活において聞こえてくる全ての音に対する視点を変え、子どもと音との関わりについて考える。また、生活に身近な素材を活用した保育に活かせる音楽表現活動を行い、幼児の表現力を高める音楽表現活動のあり方について考えるとともに、それらの身近な素材を用いた音楽創作を実践することによって、自らの音楽表現力を高める。

準備物

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備 考

令和2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S021

【選択】小学校外国語・外国語活動の進め方

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		小学校「外国語」「外国語活動」を対象として、話し合い及び活動体験型（実際に活動を体験しながら指導の工夫や改善点を考えるタイプ）の演習を通して、外国語を担当する教員に求められる能力を向上させる。具体的には、(1)「外国語」教科書の活用方法の考察、(2)「読む」「書く」活動のバリエーションの体験と留意点の確認、(3)動画を活用した「外国語（活動）」授業の分析、(4)英語発音やティーチャー・トークの練習などを含んだ内容とする予定である。	
主な受講対象者			
小学校教諭			
講師名（所属）			
池野 修（教育学部）			
日 時			
7月4日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
30人	6,000円	筆記試験	令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S022

【選択】地球環境と生態，生物進化

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		生物学の根幹である適応と進化というテーマを中心に動物・生態・環境の分野から最新情報を提供する。即ち、①動物の形態形成に関する分子機構、脳神経系の発生、生物の系統関係と進化、②水域生態系の生産者と消費者・捕食者との種間関係と進化に関わる相互作用、③人工化学物質汚染による野生生物への影響とリスク、について紹介する。以上により、生物学に関する知識を正確にアップデートし、中高等学校における理科教育の向上に寄与する。	
主な受講対象者			
中学校理科・高等学校理科教諭			
講師名（所属）			
村上 安則（理工学研究科） 畑 啓生（理工学研究科） 岩田 久人（愛媛大学先端研究・学術推進機構）			
日 時			
7月4日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S023

【選択】歴史からみる簿記と会計の接点

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		<p>簿記と会計との間には、経済活動体の経済活動等を対象とする点で類似するが、どこに違いがあるのか。そこで、簿記や会計はどのように発展変化してきたのかを経済社会の歴史の変遷の中で取り上げることで、簿記と会計との関係について考察する。したがって、簿記と会計の関係性を経済の歴史的発展過程の中で体系的に理解できるので、これまでの点と点が線でつながり、生徒からの新たな興味ないし関心を引き出せることになる。</p>	
主な受講対象者			
高等学校商業教諭			
講師名（所属）			
西村 勝志（社会共創学部）			
日 時			
7月4日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
40人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S024

【選択】対話と理解の心理学

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		<p>昨今、社会状況が変化の中で心理的に不安感を抱く方が増え、子どもや家族の問題も多様化・複雑化していると言われている。本講習では、臨床心理学の視点から子どもを取り巻く問題に焦点を合わせ、人のこころと「対話」し、「理解」することについて取り上げる予定である。具体的には、不登校やいじめ問題、保護者対応等への理解を深め、対話のための演習も用いながら、学級運営や教育相談活動に資する内容にしたいと考えている。</p>	
主な受講対象者			
全教諭，養護教諭			
講師名（所属）			
信原 孝司（教育学研究科）			
日 時		準備物	
7月10日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		備 考	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	令和元・2年度開設の同名講習と同一内容 講習コード2102S089と同一内容
72人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S025

【選択】現代を生きる子どもの育ちと臨床心理学的援助

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		近年、幼稚園、保育所、地域において子育て家庭への支援が重要な課題であるが、少子高齢、情報過多といった現代社会の特徴は子どもの心の育ちにどのようにかかわっているかを臨床心理学の立場から講義する。また、教育、保育の専門家として子ども、保護者のよりよい育ちを支えるためにどのような姿勢・態度で援助していくことが望ましいのかを受講者同士によるグループワーク、事例検討を通して考察する。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
寺川 夫央（今治明德短期大学）			
日時			
7月10日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
60人	6,000円	筆記試験	令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S026

【選択】生命と環境における分子科学

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		環境・生態系における化学物質の挙動や動態を左右する物理化学的性質について理解し、多様な動物種に対する曝露の実態から毒性上のリスクを考える。また、生体の主な構成分子である炭素化合物について理解する。そのなかでも代表的な生体分子であるタンパク質について、機能および構造などの生化学的性質を理解し、生命活動における役割を考える。	
主な受講対象者			
中学校理科・高等学校理科教諭			
講師名（所属）			
座古 保（理工学研究科） 国末 達也（理工学研究科）			
日時			
7月10日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備考
50人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S027

【選択】特別支援の保育 ～ハンディキャップをもつ子と保護者への対応～

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		保育施設では、発達障害や軽度知的障害をはじめとする様々な障害等により「特別な配慮を必要とする乳幼児」が生活をしている。保育者は、子どもの生活上の困難を理解、個別のニーズに対して保護者、保育者同士と連携して対応することが求められている。本講習では、様々な事例を用いながら子どもの発達理解を深め、一人一人の発達や特性にあった子育てや養育・保育の方法を考えてみたい。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
岡田 恵（松山東雲短期大学）			
日 時			
7月11日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S028

【選択】CO2プロセスの特性を活用した鑄造表現の教材化 ー油粘土を原型としたペンダントトップの制作ー

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		金属工芸の中でも特に鑄金は、数ある金属加工技術の中で、もっとも利用頻度の高い分野であり、身近にも多くの鑄物製品が存在する。しかし、鑄物制作は作業工程が複雑で高温の熔融金属を取り扱うなど、その特殊性から教育現場では教材として一般的ではない。そこで本講習では、未経験者でも短時間で鑄型制作と原型制作が可能なCO2プロセス（ガス型法）を使ったペンダントトップの制作を通して、鑄造表現の教材化への可能性を探る。	
主な受講対象者			
小学校・中学校美術・高等学校美術・ 高等学校工芸教諭			
講師名（所属）			
原田 義明（教育学部）			
日 時			
7月11日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		エプロン、軍手1組、古タオル1枚 多少汚れても良い服装で参加のこと。	
募集人員	受講料	試験方法	備 考
24人	6,000円	実技考査	

〈対面講習〉

講習コード 2102S029

【選択】持続可能な社会に向けた家庭科教育

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		「持続可能な開発のための教育（ESD：Education for Sustainable Development）」は、持続可能な社会をつくるために、環境や開発、エネルギーなどの地球規模の問題を、自らの問題として捉え、行動を起こす力を身につけることを目指す教育である。本講習では、これからの社会をつくる子どもたちが、どんな能力を身につけて、どう生きるべきかについて、日常生活と世界とのつながりなどを考えさせるSDGs（持続可能な開発目標）の消費者教育教材を中心に理解する。	
主な受講対象者			
小学校・中学校家庭・高等学校家庭教諭			
講師名（所属）			
竹下 浩子（教育学部）			
日 時			
7月11日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		布（バンダナ程度の少し厚手の木綿，30センチ角）	
募集人員	受講料	試験方法	備 考
30人	6,000円	筆記試験	令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S030

【選択】数と式：現代代数学の視点から

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		数学における最も基本的な対象のひとつである数と式について、その代数的構造を現代代数学の視点から解説する。特に次の項目について講義する。 (1) 整数と多項式（環論） (2) 代数方程式とその解（体論） (3) 素数（整数論）	
主な受講対象者			
中学校数学・高等学校数学・高等学校情報教諭			
講師名（所属）			
平野 幹（理工学研究科） 庭崎 隆（愛媛大学教育・学生支援機構） 山崎 義徳（理工学研究科）			
日 時			
7月11日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
50人	6,000円	筆記試験	

【選択】 障害児の医学

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		特別支援教育の対象となる児童・生徒は何らかの障害や病気のある子どもたちである。彼らへの教育実践にあたっては、障害の基礎となった疾患や闘病中の病気に対する知識と理解が必須である。本講習では障害児の持つ医学的問題について総合的に概説し、また各障害別の医学的特徴や必要な治療、医療的ケアについて、教育現場での注意点を含めて解説する。	
主な受講対象者			
全教諭，養護教諭			
講師名（所属）			
中野 広輔（教育学部）		準備物	
日時		7月31日（土）9：20～17：00	
7月31日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		備考	
愛媛大学（松山市）		令和元・2年度開設の同名講習と同一内容 講習コード2102S088と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	筆記試験	

【選択】 小学校社会科・教科内容の最新情報

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習は次の3分野から展開する。歴史学の最新の研究成果を踏まえて、新しい学習指導要領を具体化する時に教科内容の上で留意すべき論点を整理し、歴史教育が目指すべき課題を論じる。地理学分野では最新情報を紹介し、身近な地域の分析を通じて地域学習の意義と方法（特に地図表現）を考える。また、公民の分野では、憲法教育、法教育の在り方の検討を通して、公民教育の目指すべき具体的方向性を考える。	
主な受講対象者			
小学校教諭			
講師名（所属）			
張 貴民（教育学部） 川岡 勉（教育学部） 中曾 久雄（教育学部）		準備物	
日時		7月31日（土）9：20～17：00	
7月31日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		備考	
愛媛大学（松山市）		地図帳，色鉛筆（5色程度）	
募集人員	受講料	試験方法	
50人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S033

【選択】プログラミングによる制御技術 —省エネルギーへの貢献—

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習では、プログラミングが貢献しうる応用分野として、「制御」に注目し、省エネルギーに役立つ技術について考える。小学校理科の6年生「電気の利用」、中学校技術・家庭科技術分野のD情報の技術「生活や社会における問題を、計測・制御のプログラミングによって解決する活動」、高等学校工業の電子計測制御「フィードバック制御」などの単元に通じる内容である。	
主な受講対象者		準備物	
小学校・中学校理科・中学校技術・高等学校工業教諭		Googleアカウント (Gmailアドレス)・USBメモリ (作成したプログラムを持ち帰るのであれば) 電気機器を取り扱うため、ネクタイ、ネックレス等の着用は避けること。	
講師名 (所属)		備考	
大西 義浩 (教育学部)		令和2年度開設の同名講習と同一内容	
日時			
7月31日 (土) 9:20~17:00			
会場 (開催地)			
愛媛大学 (松山市)			
募集人員	受講料	試験方法	
12人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S034

【選択】小学校国語科教育の内容と方法

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		新学習指導要領 (国語) における「内容」は、[知識及び技能]と[思考力、判断力、表現力等]から構成されている。また、言語活動については、話すこと・聞くこと、書くこと、読むことの三つの枠組みが示されている。本講習は、それらを踏まえながら、国語科教育の方法について国語科教育学の視点から、国語科教育の内容について国語科内容学 (日本文学・日本語学) の視点から授業を展開する。	
主な受講対象者		準備物	
小学校教諭		古語辞典 (電子辞書可)	
講師名 (所属)		備考	
太田 亨 (教育学部) 小助川 元太 (教育学部) 三浦 和尚 (教育学部)		令和元・2年度開設の同名講習と同一内容	
日時			
8月1日 (日) 9:20~17:00			
会場 (開催地)			
愛媛大学 (松山市)			
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S035

【選択】身の回りの事物・現象の見方と調べ方（物理分野）

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校理科・高等学校理科教諭

講師名（所属）

中本 剛（教育学部）
細田 宏樹（教育学部）

日時

8月1日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

身の回りには、必ずしも教材としては直接取り扱われてはいないが、非常に興味のある事物・現象が存在する。それらをいくつか紹介するとともに、実際に実験を行って理解を深めることを目的として本講習を行う。主なテーマとしては、①力の働きと運動の規則性、②エネルギー変換（熱電変換、電磁誘導）を予定している。

準備物

備考

令和元・2年度開設の「【選択】身の回りの事物・現象の見方と調べ方」と一部内容重複（重複履修不可）

〈対面講習〉

講習コード 2102S036

【選択】バレーボールの指導法

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校保健体育・高等学校保健体育教諭

講師名（所属）

福田 隆（教育学部）

日時

8月1日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

バレーボールの初心者指導において、必要なポイントについて解説する。基礎技術であるパス・サーブ・スパイク・ブロックの初歩的な練習の指導方法から応用練習の方法について実技を中心に指導を実践する。初心者がゲームを楽しむための各種ゲーム方法について解説すると共に体験学習を行う。最新のルールや戦術の動向について解説する。

準備物

体育館シューズ、運動着、水筒

備考

令和元年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S037

【選択】情報化と経営

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習の目的は「身近にある経営と情報の問題について考えるための知識と契機を提供する」ことである。このため、経営・組織と情報についての理解を深めた上で、身近な情報システムの活用例について考察する。具体的には以下の内容を予定している。	
主な受講対象者		・情報化と経営	
高等学校商業教諭		・コミュニケーションを考える（可能ならば演習）	
講師名（所属）		・情報とコミュニケーション	
崔 英靖（社会共創学部）		・身近にある情報システムの活用例	
日時		準備物	
8月1日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		備考	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	
40人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S038

【選択】動物園の効果的な教育活用の方法について

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習では動物園の役割や動物福祉などについて理解し、効果的な動物園の活用に必要なスキルを学ぶ。具体的には園内の動物園動物の特徴やふれあい体験の効果的な指導法、動物園利用で注意することなどを取り扱う予定である。	
主な受講対象者		※幼稚園教諭以外の方の申込みはご遠慮ください。	
幼稚園教諭		準備物	
講師名（所属）		動きやすい服装、飲料、避暑具 （園内の散策もありますので熱中症にならないように避暑具などで対応できるようにしてください。）	
向 平和（教育学部） 作田 良三（松山大学） 宮内 敬介・池田 敬明・田村 千明 （愛媛県立とべ動物園）		備考	
日時		令和2年度開設の同名講習と同一内容 講習コード2102S039と同一内容	
8月4日（水）9：20～17：00			
会場（開催地）			
愛媛県立とべ動物園（伊予郡砥部町）			
募集人員	受講料	試験方法	
30人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S039

【選択】動物園の効果的な教育活用の方法について

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

幼稚園教諭

講師名（所属）

向 平和（教育学部） 作田 良三（松山大学）
宮内 敬介・池田 敬明・田村 千明
（愛媛県立とべ動物園）

日 時

8月5日（木）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛県立とべ動物園（伊予郡砥部町）

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では動物園の役割や動物福祉などについて理解し、効果的な動物園の活用に必要なスキルを学ぶ。具体的には園内の動物園動物の特徴やふれあい体験の効果的な指導法、動物園利用で注意することなどを取り扱う予定である。

※幼稚園教諭以外の方の申込みはご遠慮ください。

準備物

動きやすい服装、飲料、避暑具
（園内の散策もありますので熱中症にならないように避暑具などで対応できるようにしてください。）

備 考

令和2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102S038と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S040

【選択】地理学研究の現在と地理教育 I

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校社会・高等学校地理歴史教諭

講師名（所属）

石黒 聡士（法文学部）

日 時

8月19日（木）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

近年、多様化し多発する自然災害にいかに対応するべきか、自然災害の発生要因たる自然現象と、私たちの暮らしの双方に目をむけて、地理情報システムを用いた情報の収集、表示、分析を行う。これにより、地域防災について考えるための材料を、自ら作成し、整理する力を身に付けるためのスキルを習得する。

準備物

ノートパソコン（OSはWindows10以上またはmacOS 11以上）および周辺機器（マウス・ACアダプタ等）

備 考

〈対面講習〉

講習コード 2102S041

【選択】漢文学：日中の言語文化交流

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校国語・高等学校国語教諭
(余裕がある場合は、小学校教諭も受け入れる)

講師名(所属)

諸田 龍美(法文学部)

日時

8月19日(木) 9:20~17:00

会場(開催地)

愛媛大学(松山市)

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

配付資料や漢和辞典を活用しながら、漢字文化の基礎知識及び漢字教育の問題点等について、意見交換をまじえつつ認識を深める。併せて、漢詩と日本文化との深いつながりについても学ぶ。具体的には、常用漢字と新字体、漢字の字形と「正しい漢字教育」、漢詩の押韻と注意点、漢詩と日本人の美意識等について考察する。

準備物

漢和辞典(親字1万字程度のもの〔通常のハンディ版〕1冊)※電子辞書可

備考

〈対面講習〉

講習コード 2102S042

【選択】流体のふしぎなふるまい

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校理科・中学校技術・高等学校理科・
高等学校工業教諭

講師名(所属)

保田 和則(理工学研究科)

日時

8月19日(木) 9:20~17:00

会場(開催地)

愛媛大学(松山市)

募集人員

50人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

流体力学は古典物理学の一分野で工学部機械工学科の主要科目のひとつであるが、高校の一般科目の物理基礎や工業科の原動機において少し教える程度である。そこで本講習は、物理や原動機を教えるにあたってのバックグラウンドを補強していただくことを目的とする。流体现象には一般の常識に反して意外性のあるものが多く、しかも多くの流体実験が教室内で簡単に行える規模のものである。本講習では、機械工学科の流体力学を、実験を交えながら圧縮して解説する。

準備物

電卓(できれば関数電卓)

備考

令和2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S043

【選択】特別支援教育（発達障害等）

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		<p>わが国は、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える共生社会を目指すことを宣言している。その基礎となるのが、障害のある者となない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムである。本講習では、インクルーシブ教育システムの構築という観点から、特別支援教育の現状と課題（障害者の権利条約、発達障害に関する最近の知見、教育のバリアフリー化、学校における合理的配慮等）について学ぶ。</p>	
主な受講対象者			
全教諭、養護教諭			
講師名（所属）			
苅田 知則（教育学部）		準備物	
日時		備考	
8月20日（金）9：20～17：00			
会場（開催地）		令和元・2年度開設の同名講習と同一内容 講習コード2102S087と同一内容	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料		
100人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S044

【選択】ベテラン教員セカンドキャリア開発研修

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭		<p>75歳現役社会に対応するため、50歳代教員を中心として55歳から75歳までのセカンドキャリアをデザインする。具体的には、①教員としてのライフストーリー分析から自己の強みを理解する。②チーム学校のスペシャリスト（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、地域コーディネーター、部活動指導員、ICT支援員等）の職務内容や報酬を理解し、ワーク・ライフ・バランスを視野に入れた上で、自己の今後のキャリアをデザインする。</p>	
主な受講対象者			
全教員（50歳代）			
講師名（所属）			
露口 健司（教育学研究科）		準備物	
日時		備考	
8月20日（金）9：20～17：00			
会場（開催地）		令和元・2年度開設の同名講習と同一内容	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料		
100人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S045

【選択】 幼児教育における自然教育の重要性

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		「人は自然の一員」という立場から考えると、感覚器・五感が鋭敏な乳幼児期に自然環境の中で遊び、自然の多様性から「生きる力」の源泉を涵養することが大切である。本講習では、乳幼児教育・保育・子育てにおいて忘れられている一番重要なことを受講者の皆さんと共に問い直したい。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
出原 大（松山東雲女子大学）			
日 時			
8月20日（金）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		帽子、歩きやすい靴	
募集人員	受講料	試験方法	備 考
80人	6,000円	筆記試験	令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S046

【選択】 日本国憲法の規範と適用

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		日本国憲法の条文というテキストに表現された規範、その解釈によって産み出された規範、その具体的な適用という視点で、日本国憲法の運用を具体的なトピックを取り上げながら、分析、検討していく。憲法の社会的存在意義について考える視点を提供したい。	
主な受講対象者			
中学校社会・高等学校公民教諭			
講師名（所属）			
井口 秀作（法文学部）			
日 時			
8月20日（金）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
20人	6,000円	筆記試験	令和2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S047

【選択】食農教育の基本知識と学級園指導

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

上野 秀人（農学研究科）
吉富 博之（愛媛大学ミュージアム）
大橋 広明（農学研究科）

日時

8月23日（月）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学農学部附属農場（松山市（旧北条市））

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験及び
実技審査

講習概要

フィールド教育は、五感を使って多くの情報を得られるとともに、体験による強いインパクトが得られることから、総合的に知識を固定化しやすい教育手法と言える。本講習は食農教育の技術習得を目的とし、①自然観察による教育方法、②安全衛生配慮、③花や野菜の鉢植え栽培における基本技術と学習の進め方、④学級園づくりの準備や管理技術、⑤農機具の基本的な使い方、⑥ゲームを取り入れた自然・農業学習実践について学ぶことができる。

準備物

帽子、水筒、タオル、軍手、長靴（ご自身のものを使用したい方はご準備ください）

備考

令和2年度開設の同名講習と同一内容
農学部附属農場住所：松山市八反地甲498番地（樽味地区の農学部内ではありません）※駐車場あり

〈対面講習〉

講習コード 2102S048

【選択】造形遊びの論理と実践

履修認定対象職種

教諭・養護教諭

主な受講対象者

全教諭、養護教諭

講師名（所属）

秋山 敏行（教育学部）

日時

8月23日（月）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

24人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

スライド解説等により「造形遊び」の論理について考察し、その上で実際に「造形遊び」を行い、互いの活動の様子をエピソード記述等で記録して、それをもとにした簡単なディスカッションを行う。自分たちの「造形遊び」の行為の成り立ち（論理）をとらえる視点を共有することで、子どもたちの「造形遊び」の行為の成り立ち（論理）をとらえる視点の手がかりとしながら、教師のかかわりのありようについて実践的に考察していく。

準備物

鉛筆（Bか2B）、動きやすい服装・靴で参加のこと。

備考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S049

【選択】才能ある子どもの個性や能力を伸長する教育

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		幼い頃より、身の回りの事物現象に強い関心を示したり、驚くような抽象的で創造的な思考を示したりする子どもは少なからず存在する。彼ら/彼女らは、通常学級での学習内容・指導方法では不応を示し、学習困難に陥ることもある。本講習では、①才能豊かな児童生徒の特徴、②才能豊かな児童生徒のためのプログラム・カリキュラム開発、③才能豊かな児童生徒に対する授業方法と教材、④才能豊かな児童生徒の評価の4点から、国内外の先端的な事例の紹介を交え、教育実践の多様化・高度化の在り方について考察を行う。	
主な受講対象者			
全教諭			
講師名（所属）			
隅田 学（教育学部）			
日時			
8月23日（月）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		はさみ、セロハンテープ	
募集人員	受講料	試験方法	備考
50人	6,000円	筆記試験	令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S050

【選択】プログラミングでモータを動かそう

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習では、プログラミングにより、モータを動作させる。プログラミングは、初心者を対象として、0から始める。そして、プログラミングやものづくりの指導について理解を深める。また、コンピュータによる計測と制御や電気回路との関連も取り扱い、社会・産業における役割について考える。	
主な受講対象者			
小学校・中学校理科・中学校技術・高等学校工業教諭（余裕がある場合は、中学校・高等学校他教科教諭も受け入れる）			
講師名（所属）			
玉井 輝之（教育学部）			
日時			
8月23日（月）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		動きやすい服装（電気機器を取り扱う作業を行うため、ネクタイ・ネックレス等の着用は避けること）	
募集人員	受講料	試験方法	備考
12人	6,000円	筆記試験	令和2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S051

【選択】社会科（地理歴史・公民含む）・授業力の向上

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校社会・高等学校地理歴史・高等学校公民教諭

講師名（所属）

鴛原 進（教育学部）
井上 昌善（教育学部）

日 時

8月23日（月）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習では、広い視野から地域社会や我が国の国土に対する理解を深め、国際社会で主体的に生きるための基盤となる知識や技能を児童・生徒に学習させていくために、各種の基礎的資料を効果的に活用したり、社会的事象の意味や働きなどについて考え、表現したりする力をより一層重視した新学習指導要領での社会科、地理歴史科、公民科への改善点を踏まえて、社会科、地理歴史科、公民科の授業力を高めるための具体的な指針を提示し、新しい課題に対応した実践力の向上を図る講義・演習などを実施する。

準備物

備 考

〈対面講習〉

講習コード 2102S052

【選択】新聞を学ぶ、新聞で学ぶ、新聞を作る ～主体的・対話的授業に向けて～

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校教諭
(余裕がある場合は、中学校国語・中学校社会教諭も受け入れる)

講師名（所属）

鴛原 進（教育学部）

日 時

8月24日（火）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛新聞印刷センター（伊予市）

募集人員

70人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

本講習は言語活動の充実を図り、読解力を育てる学習活動として新聞活用講座を行う。新聞は多様な使い方ができ、国語や社会などの教科だけでなく、道徳、学級活動などさまざまな学習に役立てることができる。新聞を学ぶ（新聞機能活用）、新聞で学ぶ（新聞記事活用）、新聞を作る（思考力、判断力、表現力を高める）をテーマに、印刷センター見学や記者体験を行い、様々な角度から「情報」とどう向き合うべきかを考える。

準備物

カメラ等（会場内は撮影自由となっておりますので、希望者は各自カメラ等をお持ちください。）※撮影時のフラッシュの使用は禁止ですのでご注意ください。

備 考

令和元年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S053

【選択】歴史研究と歴史教育ⅢB

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校社会・高等学校地理歴史教諭
(余裕がある場合は小学校教諭も受け入れる)

講師名(所属)

水野 卓(法文学部)

日時

11月6日(土) 9:20~17:00

会場(開催地)

愛媛大学(松山市)

講習概要

主として高校「世界史」の授業を念頭に、中国古代の理解を促すための視点を近年の研究成果を踏まえつつ、大局的な視点とミクロな視点を織り交ぜつつ、時代を追って解説する。分かるようで具体的なイメージの湧きにくい概念などについて、生徒にも通じるような言葉での説明を提示するなど、実際の授業の現場でも援用・応用できる情報の提供を意識して解説する。

準備物

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

〈対面講習〉

講習コード 2102S054

【選択】効果的な英語授業づくりのヒント

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

中学校英語・高等学校英語教諭

講師名(所属)

立松 大祐(教育学部)

日時

11月6日(土) 9:20~17:00

会場(開催地)

愛媛大学(松山市)

講習概要

教室第二言語習得研究から、第二言語習得の認知プロセスやインプット仮説、アウトプット仮説、インタラクション仮説などを概観する。また、発問や音読などの指導法についても触れ、これまでに得られた知見から効果的な英語の学習法と指導法を考察し、今後の授業づくりにどのように生かしていくかを考える。講習では英語による言語活動を行う場面がある。筆記試験には英語による回答を求める設問を含む。

準備物

英和・和英辞書(電子辞書可)

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S055

【選択】国連SDGsの達成を目指した環境教育・ESD

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

小林 修（愛媛大学国際連携推進機構）

日時

11月7日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

国連「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成に貢献する人材育成を目指した、環境教育を切り口として展開する「ESD（持続発展教育）」の基本理念と学習実践について学ぶ。現行の学習指導要領で全教科にESDの理念が反映されたことを受けて、教科横断型の学び、環境問題と児童・生徒の生活環境（食と健康、消費行動含む）に関する地域と連携した学習活動を組み入れた学習指導案を作成できるようになることを目標とする。

準備物

帽子、歩きやすい靴

備考

令和元年度開設の「【選択】環境教育・ESD」・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102S060, 2102S083, 2102S084と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S056

【選択】「考え、議論する道徳授業」を創る

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校教諭

講師名（所属）

上地 完治（琉球大学）

日時

11月7日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

講習概要

(1) 道徳の教科化について背景や特徴を簡単におさえた上で、(2) 道徳科で求められている「考え議論する道徳授業」の意義やねらいについて、理論的かつ実践的に講義する。そして、(3) 授業のねらいと発問の重要性について、実際の道徳教材を用いてグループで検討し、深い学びのある道徳授業について具体的・実践的に考察する。

準備物

備考

令和2年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S057

【選択】情報工学概説

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		本講習では、情報工学に関する基礎的事項を学ぶ。具体的には、ハードウェアとソフトウェアについて、計算機を利用する場合に必要な知識・技能を学ぶ。ハードウェア分野に関しては、計算機の基本構成、計算の手順などを学び、またソフトウェア分野に関しては、デジタル情報の表現方法並びに音声・画像情報の表現方法などを学ぶ。	
主な受講対象者			
高等学校情報・高等学校工業教諭			
講師名（所属）			
樋上 喜信（理工学研究科） 宇戸 寿幸（理工学研究科）			
日 時			
11月7日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
40人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S058

【選択】新学習指導要領とカリキュラムマネジメント

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭		新学習指導要領の全面実施に対して、カリキュラム・マネジメントの視点で児童生徒の資質能力をいかに育成していくかを主な講義内容とする。「主体的・対話的で深い学び」の手法を取り入れた授業づくり、学級・学年など自分の実践に関わる範囲でのカリキュラム・マネジメント等を中心に取り上げる。これらの理解を通して、授業実践・カリキュラム改善に必要な知見を受講生が獲得することが本講習の目的である。	
主な受講対象者			
全教員			
講師名（所属）			
山内 孔（教育学研究科） 藤原 一弘（教育学部）			
日 時		準備物	
12月4日（土）9：20～17：00			
会場（開催地）		備 考	
愛媛大学（松山市）		令和元年度開設の「【選択必修】 / 【選択】子どもの資質・能力を育むカリキュラムマネジメント」・2年度開設の同名講習と同一内容 選択必修領域の講習コード2102M004，選択領域の講習コード2102S081と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法	
100人	6,000円	筆記試験	

〈対面講習〉

講習コード 2102S059

【選択】 数理パズルと繰り返し模様からみる算数・数学の世界

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校数学・高等学校数学教諭

講師名（所属）

安部 利之（教育学部）

平田 浩一（松山大学）

日 時

12月4日（土）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

パズルや模様といった日常的な事柄のなかにも算数・数学的な考え方を必要とするものが多い。本講習では数理パズルと繰り返し模様の中にひそむ数学に着目し、その数学的な背景を知るとともに、最近の数学研究との関連についても紹介する。

準備物

募集人員

40人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

備考

〈対面講習〉

講習コード 2102S060

【選択】 国連SDGsの達成を目指した環境教育・ESD

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

小林 修（愛媛大学国際連携推進機構）

日 時

12月5日（日）9：20～17：00

会場（開催地）

愛媛大学（松山市）

講習概要

国連「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成に貢献する人材育成を目指した、環境教育を切り口として展開する「ESD（持続発展教育）」の基本理念と学習実践について学ぶ。現行の学習指導要領で全教科にESDの理念が反映されたことを受けて、教科横断型の学び、環境問題と児童・生徒の生活環境（食と健康、消費行動含む）に関する地域と連携した学習活動を組み入れた学習指導案を作成できるようになることを目標とする。

準備物

帽子、歩きやすい靴

備考

募集人員

30人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験

令和元年度開設の「【選択】環境教育・ESD」・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102S055, 2102S083, 2102S084
と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S061

【選択】特別支援教育コーディネーター入門

履修認定対象職種		講習概要	
教諭・養護教諭		幼稚園・小学校・中学校・高等学校等の特別支援教育コーディネーターの役割は、保護者の相談窓口となったり、学校・園内外の関係者や関係機関との連絡調整を行ったり、特別な教育的ニーズのある幼児児童生徒への合理的配慮の提供や教育的支援を学校・園内で推進したりすることなどが挙げられる。本講習は、これらの役割を果たすために求められる教員の基本的な知識や技能を、受講者のグループ演習を通じて学ぶ初心者向け講座である。	
主な受講対象者			
全教諭，養護教諭			
講師名（所属）			
加藤 哲則（教育学部）			
日 時			
12月5日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）		Wi-Fi接続可能なPCまたはタブレット端末	
募集人員	受講料	試験方法	備 考
30人	6,000円	筆記試験	令和元年度開設の同名講習と同一内容

〈対面講習〉

講習コード 2102S062

【選択】保育実践における可視化の必要性と保育者の意図

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		改訂された「幼稚園教育要領」で求められていることは、保育実践の公開である。保育は、遊びの中で考えたり気づいたり工夫する子どもたちを意図的・計画的に育てることを目的にしている。だが、保育関係者以外の人々から見ると分かりにくく、遊んでいるようにしか見えないことが多い。その原因の一つは、養成校や保育現場において保育実践の可視化に努めてこなかったことにある。本講習では、事例をあげながらさまざまな発達過程（10の姿）の可視化を試みる。	
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
岡田 恵（松山東雲短期大学） 児嶋 雅典（松山東雲短期大学）			
日 時			
12月5日（日）9：20～17：00			
会場（開催地）		準備物	
愛媛大学（松山市）			
募集人員	受講料	試験方法	備 考
80人	6,000円	筆記試験	

〈遠隔講習〉

講習コード 2102S080

【選択】特別支援教育ニーズに対応する学級経営

履修認定対象職種			講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭			保育園・幼稚園から高等学校までの学級経営（クラス経営・HR経営）について、必然的領域（問題行動対応を含む）、計画的領域（学習や生活の習慣やスキルの育成）、偶発的領域（自己指導能力の育成）の3つの領域に分け、特別支援教育の視点を踏まえてより良い実践のためのスキルを獲得する。本講習では、学級経営の3領域の区分を意識し、具体的な事例から学ぶことで、「叱る」徒労感を減らし、幼児児童生徒の発達のバラツキを踏まえた指導の考え方や方法の深化・拡充を目指す。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。	
主な受講対象者				
全教員				
講師名（所属）				
白松 賢（教育学研究科） 苅田 知則（教育学部）				
受講期間				
7月21日（水）～ 8月17日（火）				
試験解答提出期限			準備物	
8月19日（木）必着				
募集人員	受講料	試験方法	備考	
100人	6,000円	筆記試験 （郵送）		

〈遠隔講習〉

講習コード 2102S081

【選択】新学習指導要領とカリキュラムマネジメント

履修認定対象職種			講習概要	
教諭・養護教諭・栄養教諭			新学習指導要領の全面实施に対して、カリキュラム・マネジメントの視点で児童生徒の資質能力をいかに育成していくかを主な講義内容とする。「主体的・対話的で深い学び」の手法を取り入れた授業づくり、学級・学年など自分の実践に関わる範囲でのカリキュラム・マネジメント等を中心に取り上げる。これらの理解を通して、授業実践・カリキュラム改善に必要な知見を受講生が獲得することが本講習の目的である。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。	
主な受講対象者				
全教員				
講師名（所属）				
山内 孔（教育学研究科） 藤原 一弘（教育学部）				
受講期間			準備物	
7月21日（水）～ 8月17日（火）				
試験解答提出期限			備考	
8月19日（木）必着			令和元年度開設の「【選択必修】 / 【選択】子どもの資質・能力を育むカリキュラムマネジメント」・2年度開設の同名講習と同一内容 講習コード2102S058, 選択必修領域の講習コード2102M004と同一内容	
募集人員	受講料	試験方法		
100人	6,000円	筆記試験 （郵送）		

〈遠隔講習〉

講習コード 2102S082

【選択】主体的・対話的で深い学びのために

履修認定対象職種

教諭

主な受講対象者

小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教諭

講師名（所属）

中井 俊樹（愛媛大学教育・学生支援機構）

受講期間

7月21日（水）～ 8月17日（火）

試験解答提出期限

8月19日（木）必着

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験
（郵送）

講習概要

主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を行うことが教員に期待されている。本講習では、主体的・対話的で深い学びに関する論点を整理した上で、学習課題の組み立て方、発問と指示の方法、体験学習の支援、協同学習の方法、組織的な体制構築の方法を理解する。そして、主体的・対話的で深い学びの質を高める学習指導案を作成する。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。

準備物

備考

令和2年度開設の「【選択必修】主体的・対話的で深い学びのために」と同一内容
選択必修領域の講習コード2102M001と同一内容

〈遠隔講習〉

講習コード 2102S083, 2102S084

【選択】国連SDGsの達成を目指した環境教育・ESD

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

小林 修（愛媛大学国際連携推進機構）

受講期間

7月21日（水）～ 8月17日（火）

試験解答提出期限

8月19日（木）必着

募集人員

200人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験
（郵送）

講習概要

国連「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成に貢献する人材育成を目指した、環境教育を切り口として展開する「ESD（持続発展教育）」の基本理念と学習実践について学ぶ。現行の学習指導要領で全教科にESDの理念が反映されたことを受けて、教科横断型の学び、環境問題と児童・生徒の生活環境（食と健康、消費行動含む）に関する地域と連携した学習活動を組み入れた学習指導案を作成できるようになることを目標とする。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。

準備物

備考

令和元年度開設の「【選択】環境教育・ESD」・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102S055, 2102S060と同一内容

〈遠隔講習〉

講習コード 2102S085, 2102S086

【選択】教育実践と教師 —教師生活を振り返る—

履修認定対象職種

教諭・養護教諭・栄養教諭

主な受講対象者

全教員

講師名（所属）

高橋 平徳（愛媛大学教育・学生支援機構）

受講期間

7月21日（水）～ 8月17日（火）

試験解答提出期限

8月19日（木）必着

募集人員

200人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験
（郵送）

講習概要

教師としての専門的な力量を向上させるためには、省察（リフレクション）という視点が必要不可欠である。本講習では、教師生活に影響を与えた転機、その中での教育に対する見方の変化、これまで取り組んできた教育実践などについて整理することを通して、受講者自身の教師生活を省察し、今後の教師生活に向けた行動目標や計画を設定する。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。

準備物

備考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102S009と同一内容

〈遠隔講習〉

講習コード 2102S087

【選択】特別支援教育（発達障害等）

履修認定対象職種

教諭・養護教諭

主な受講対象者

全教諭，養護教諭

講師名（所属）

苅田 知則（教育学部）

受講期間

7月21日（水）～ 8月17日（火）

試験解答提出期限

8月19日（木）必着

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験
（郵送）

講習概要

わが国は、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える共生社会を目指すことを宣言している。その基礎となるのが、障害のある者となない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムである。本講習では、インクルーシブ教育システムの構築という観点から、特別支援教育の現状と課題（障害者の権利条約、発達障害に関する最近の知見、教育のバリアフリー化、学校における合理的配慮等）について学ぶ。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。

準備物

備考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102S043と同一内容

【選択】 障害児の医学

履修認定対象職種

教諭・養護教諭

主な受講対象者

全教諭，養護教諭

講師名（所属）

中野 広輔（教育学部）

受講期間

7月21日（水）～ 8月17日（火）

試験解答提出期限

8月19日（木）必着

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験
（郵送）

講習概要

特別支援教育の対象となる児童・生徒は何らかの障害や病気のある子どもたちである。彼らへの教育実践にあたっては、障害の基礎となった疾患や闘病中の病気に対する知識と理解が必須である。本講習では障害児の持つ医学的問題について総合的に概説し、また各障害別の医学的特徴や必要な治療、医療的ケアについて、教育現場での注意点を含めて解説する。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。

準備物

備考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102S031と同一内容

【選択】 対話と理解の心理学

履修認定対象職種

教諭・養護教諭

主な受講対象者

全教諭，養護教諭

講師名（所属）

信原 孝司（教育学研究科）

受講期間

7月21日（水）～ 8月17日（火）

試験解答提出期限

8月19日（木）必着

募集人員

100人

受講料

6,000円

試験方法

筆記試験
（郵送）

講習概要

昨今、社会状況が変化する中で心理的に不安感を抱く方が増え、子どもや家族の問題も多様化・複雑化していると言われている。本講習では、臨床心理学の視点から子どもを取り巻く問題に焦点を合わせ、人のこころと「対話」し、「理解」することについて取り上げる予定である。具体的には、不登校やいじめ問題、保護者対応等への理解を深め、対話のための演習も用いながら、学級運営や教育相談活動に資する内容にしたいと考えている。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。

準備物

備考

令和元・2年度開設の同名講習と同一内容
講習コード2102S024と同一内容

〈遠隔講習〉

講習コード 2102S090

【選択】教科化時代における道徳教育のあり方

履修認定対象職種			講習概要
教諭			「特別の教科 道徳」の実施で何が変わり、どのような授業が求められるのかを概観したうえで、具体的な指導案を作成することで、授業構成や発問、評価のポイントを理解する。また、それにあわせて学校教育活動全体を見通した取り組みについても紹介し、今後道徳教育を組織的に推進していくために必要な手立てや工夫を考える。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。
主な受講対象者			
小学校・中学校教諭			
講師名（所属）			
杉田 浩崇（広島大学）			準備物
受講期間			
7月21日（水）～ 8月17日（火）			
試験解答提出期限			『学習指導要領解説 特別の教科 道徳編（小学校、中学校）』
8月19日（木）必着			
募集人員	受講料	試験方法	備考
100人	6,000円	筆記試験（郵送）	
			令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

〈遠隔講習〉

講習コード 2102S091, 2102S092

【選択】これからの保育者に求められる幼児理解と保育実践

履修認定対象職種			講習概要
教諭			現在の子どもを取り巻く環境は急激に変化してきており、幼稚園教育においても、新たな専門性がさまざまな側面から要求されるようになってきた。本講習では、子どもの社会性発達と保育の役割、日々の保育の中で行う特別支援教育、協同的な学びを実現する保育実践、教材とその工夫など、より深い幼児理解を行い、新時代に求められる保育実践を行うための基礎的な知識を学ぶ。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。
主な受講対象者			
幼稚園教諭			
講師名（所属）			
深田 昭三（教育学部） 青井 倫子（教育学部）			準備物
受講期間			
7月21日（水）～ 8月17日（火）			
試験解答提出期限			
8月19日（木）必着			
募集人員	受講料	試験方法	備考
200人	6,000円	筆記試験（郵送）	
			令和元・2年度開設の同名講習と同一内容

【選択】ワーキングメモリから捉える学習支援

履修認定対象職種		講習概要	
教諭		近年、子ども達の学習を捉えるうえで、ワーキングメモリ（Working Memory）が注目されている。ワーキングメモリの小さい子どもの多くが学習遅滞や発達障害の問題を抱えていることも明らかとなっている。本講習では、ワーキングメモリとは何か？という点から解説していき、ワーキングメモリが教育支援にどのように活かされているのか、どのような教育実践のツールとして活用される可能性があるのか、について理解を深めていく。なお、講義は受講期間中であればいつでも視聴できるオンデマンド型で実施する。	
主な受講対象者			
小学校・中学校教諭			
講師名（所属）			
水口 啓吾（教育学部）			
受講期間			
7月21日（水）～ 8月17日（火）			
試験解答提出期限		準備物	
8月19日（木）必着			
募集人員	受講料	試験方法	備考
200人	6,000円	筆記試験 (郵送)	

◆11. よくある質問とその回答

	区分	質問	回答
1	利用申請	一度登録した、「個人情報」、「パスワード」の変更はできるか。	「個人情報」「パスワード」ともに変更可能です。 住所・メールアドレスなど登録した個人情報に変更があれば、「教員免許状更新受付サービス」から必ず登録内容を修正してください。
2	利用申請	過去に「高等学校教諭二級免許状」を取得した。制度変更で「二級免許状」が「一種免許状」へ変更になっているが、現有免許状の種類はどう選択すればよいか。	現制度上の名称「1種免許状」を選択してください。 幼稚園・小学校・中学校教諭、養護教諭一級免許状 → 幼稚園・小学校・中学校教諭、養護教諭一種免許状 高等学校教諭一級免許状 → 高等学校教諭専修免許状 高等学校教諭二級免許状 → 高等学校教諭一種免許状
3	利用申請	所持する教員免許状の番号を入力しなければならないが、手許に教員免許状がなく番号がわからないがどうすればよいか。また、紛失している場合は、どうすればよいか。	教員免許状は各都道府県が管理しているので、免許状申請を行った各都道府県の教育委員会に問い合わせてください。紛失した場合の再発行についても、同じく教育委員会に依頼してください。大学は免許状番号を把握していません。
4	受講対象者	幼稚園教諭免許を所有しており、幼稚園でパートとして働いているが、受講対象者の区分はどれになるか。	現在の職が幼稚園教諭（非常勤講師・パート等含む）であれば、教育職員に該当します。雇用者に雇用形態及び職名を確認してください。
5	受講対象者	幼稚園免許を所持しており、現在は保育所で勤務している保育士だが、受講できるか。	勤務している「保育所」が認可保育所または、幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設であれば受講可能です。
6	受講対象者	「主な受講対象者」でない講習を選択してもよいか。	「履修認定対象職種（教諭・養護教諭・栄養教諭）」の区分が合致していれば受講は可能です。ただし、「主な受講対象者」を対象に講習内容が構成されていますので、講習内容に満足できないことがあります。
7	証明書	『証明書』の受講者氏名欄は、本人が記入したのでよいか。	『証明書』は証明者が発行するものです。（証明者の指示で本人がお書きいただくこともあるかと思いますが、もし訂正することがあれば、証明者の公印で訂正印をいただくことになります）
8	証明書	中学校と高等学校を併設している学校で、両方を教えている場合、証明者はどちらの学校長になるのか。併記する必要があるか。	主たる籍のある学校長が証明者となります。併記の必要はありません。
9	証明書	公立の認可保育所に勤務している保育士で、幼稚園免許を所有しており、幼稚園に異動になる可能性がある。更新講習を受講したいが、証明者は誰になるか。	保育所の施設長が証明者となります。なお、保育士としても勤務している施設長本人の場合は、設置者である市長（町長、村長）が証明者となります。
10	履修証明書	『履修（修了）証明書』を紛失（又は破損）したがどうすればよいか。	『履修（修了）証明書』は、原則、再発行できません。やむを得ず再発行が必要な場合は、愛媛大学HP上に掲載している再発行の手続きを行ってください。
11	更新手続	30時間分の講習を受講・修了し、『履修（修了）証明書』を受領した。今後の手続はようになるか。	教員免許の更新手続は、免許管理者（勤務する学校所在地の都道府県教育委員会）に申請を行います。詳細については、免許管理者にお問い合わせください。
12	その他	募集要項は、どこで手にはいるか。	募集要項はWEB閲覧のみとなっており、冊子での配布は行っていません。
13	その他	愛媛大学以外に他大学でも申込みをしてもよいか。	問題ありません。例えば、愛媛大学で選択講習12時間を受講・修了、他大学で必修講習6時間、選択必修講習6時間及び選択講習6時間を受講・修了し、更新手続を行うことも可能です。

(様式)

証 明 書

受講者氏名

昭和 年 月 日 生
平成

上記の者は下図該当区分のとおり、教育職員免許法第9条の3第3項又は免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者であることを証明する。

受講対象者の区分		愛媛県教育委員会が想定する証明者	該当区分
教育職員・教育の職にある者	教育職員 …主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、講師(常勤及び非常勤)、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭 【免許状更新講習規則第9条の3Ⅲ①】	市町立学校 校長(園長)	
		県立学校 校長	
		国立学校 校長(園長)	
		私立学校 校長(園長)	
	校長(園長)、副校長(副園長)、教頭(分校長含む)、実習助教諭、実習助手、(主任)寄宿舎指導員、学校栄養職員 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ①】	市町立学校 校長(園長) ※校長は、市町教育委員会	
		県立学校 校長	
		国立学校 校長(園長)	
		私立学校 校長(園長)	
	指導主事、社会教育主事その他教育委員会の事務局(地教育法第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務を管理し、施行することとされた地方公共団体の当該事務を分掌する内部部局を含む。)において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者として免許管理者が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ②】	愛媛県教育委員会 愛媛県教育委員会所属長	
		市町教育委員会 市町教育委員会所属長	
国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ③】	知事部局 知事部局所属長		
	市町 市町所属長		
	学校法人 理事長		
	独立行政法人 独立行政法人所属長		
その他文部科学大臣が定める者 【免許状更新講習規則第9条Ⅰ④】	その者の任命権者・雇用者		
教員採用内定者採用内定者 【免許状更新講習規則第9条の3Ⅲ②】	市町立学校(幼稚園を除く) ※市町採用予定者を除く 公立幼稚園 市町立学校(市町採用予定者のみ) 県立学校 国立学校 私立学校	愛媛県教育委員会教育事務所長	任命又は雇用 予定の者
		市町教育委員会	
		愛媛県教育委員会高校教育課長	
		大学長	
		理事長	
	市町立学校(幼稚園を除く) 公立幼稚園 県立学校 国立学校 私立学校	愛媛県教育委員会教育事務所長	任命又は雇用 していた者
		市町教育委員会	
		愛媛県教育委員会高校教育課長	
		大学長 理事長	
	認定こども園(幼保連携型を除く)及び認可保育所の保育士 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ②】	当該施設の長	
幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ②】	当該施設の設置者		
教育職員となることが見込まれる者(臨時任用リスト掲載者等) 【免許状更新講習規則第9条Ⅱ③】	市町立学校(幼稚園を除く) ※市町採用予定者を除く 公立幼稚園 市町立学校(市町採用予定者のみ) 県立学校 国立学校 私立学校	愛媛県教育委員会教育事務所長	任命又は雇用する 可能性のある者
		市町教育委員会	
		愛媛県教育委員会高校教育課長	
		大学長	
		理事長	

受講対象者として該当している区分1つに「○」を付けてください。

令和 年 月 日

(証明者) 機関名・役職名

氏 名

印

※証明印は公印を押印のこと。

※愛媛県以外の方は、勤務する学校等の所在する都道府県教育委員会に証明者をご確認ください。

※障がい等を有し、受講又は受験上特別な配慮を必要とする方は、別途、募集要項(P.17)に記載の手続きを行ってください。

(様式)

受講辞退届

令和 年 月 日

愛媛大学長 殿

受講者ID : _____

受講者氏名 : _____ 印

下記の講習の受講を辞退したいので、お届けします。

記

講習コード : _____

講習名 : _____

開設日 : 令和 年 月 日 ()

やむを得ない事情により受講を辞退する場合のみ記入してください。

(理由) 1～3のいずれかを○で囲んでください。

1. 勤務校の校務
2. 病気, 学校保健安全法施行規則に定める感染症
3. 2等親以内の親族の葬儀等

上記の者は、やむを得ない事情が生じたことにより、受講を辞退することを証明する。

令和 年 月 日

受講資格証明者 (所属学校長等)

機関名・役職名

氏 名 (公印)

この証明欄は「理由2」の場合は「医師の診断書」を、「理由3」の場合は「事実確認ができる書類等」を添付のときは、記入の必要はありません。

公共交通機関の運休又はやむを得ない事情により受講を辞退する場合のみ記入してください。

公共交通機関の運休又は**やむを得ない事情**により受講を辞退する場合は、いずれかを選択してください。

受講料の返還を希望する。 受講講習の変更を希望する。

受講講習の変更は、本学が令和3年度に開設する講習のうち、「受講辞退届」を受理した翌日から起算して30日目にあたる日以降の講習、かつ人員に空きがある場合に限り先着順で受講を認めます。なお、受講講習の変更ができない場合は、受講料を返還します。

- ・公共交通機関の運休による辞退の場合は、講習終了時までに本学に連絡の上、交通機関の証明書を添付して講習開催日以後7日以内に本学に到着するよう郵送してください。
- ・やむを得ない事情による辞退の場合は、講習終了時までに本学に連絡の上、受講資格証明者等の証明を添えて講習開催日以後14日以内に本学に到着するよう郵送してください。

【注意】 受講料の返還については、募集要項に記載のとおりです。
なお、この「受講辞退届」が郵送により本学に到着した日を、届出受理日とします。
電話、ファックス、メール等での辞退は受け付けられませんので、あらかじめ申し添えます。

(様式)

愛媛大学教員免許状更新講習 合理的配慮申請書

令和 年 月 日

フリガナ		生年月日
氏名		S・H 年 月 日
連絡先	住所	(〒 -)
	電話番号	
	E-mail	
勤務校名		TEL ()
障がい等の程度・症状		
希望する合理的配慮	講習中	
	試験時	
	その他	
職場での状況、支援内容等		
その他		

※希望する合理的配慮の内容については、できるだけ具体的に記入してください。

※後日、対応の詳細についてご連絡させていただきます。

※欄内に記入できない場合は、別途、任意の様式にて提出してください。

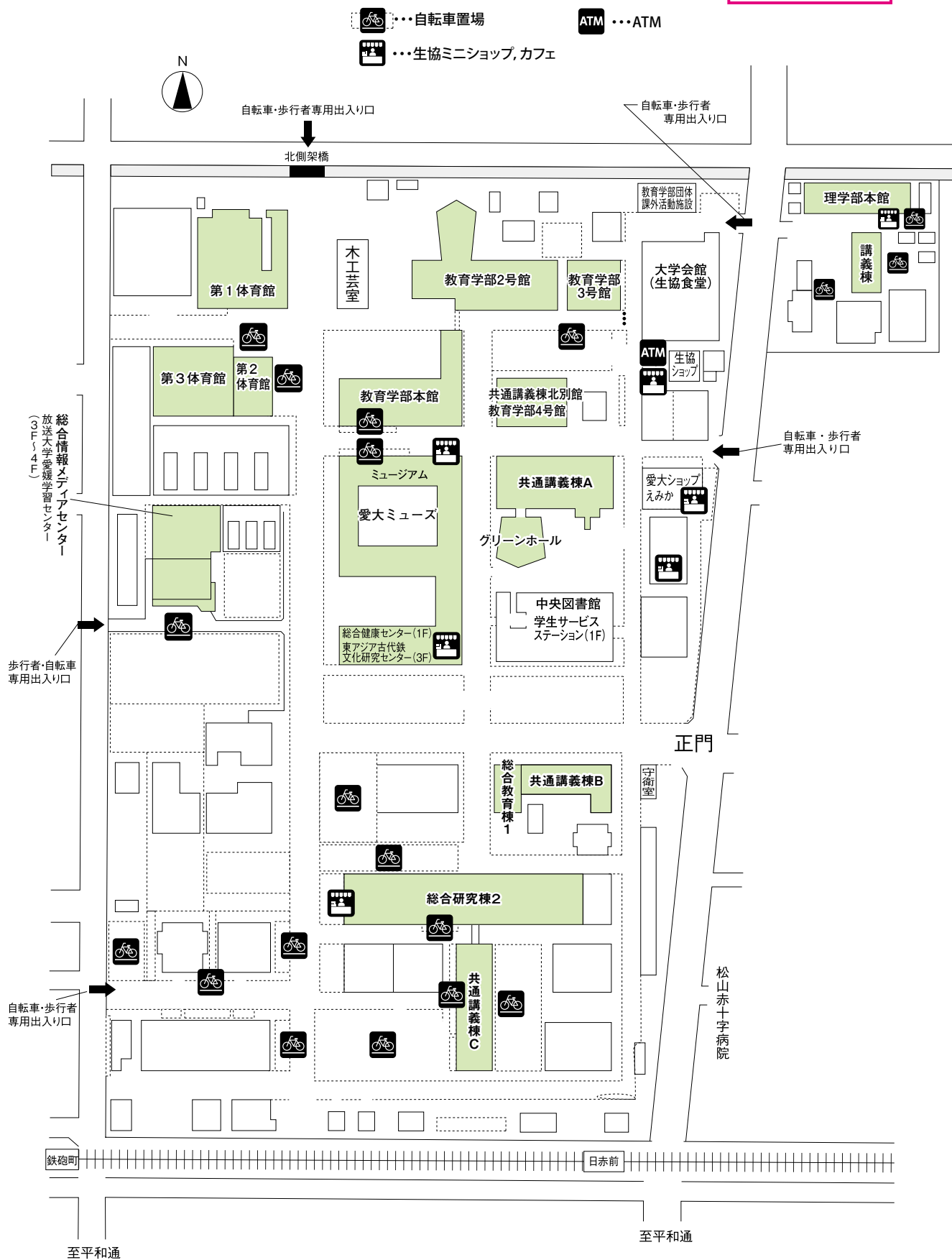
※障害者手帳をお持ちの方はその写しを添付してください。

※支援内容を決定するにあたって、医師の診断書を求める場合があります。

愛媛大学城北キャンパス案内図

(法文学部, 教育学部, 社会共創学部, 工学部, 理学部)

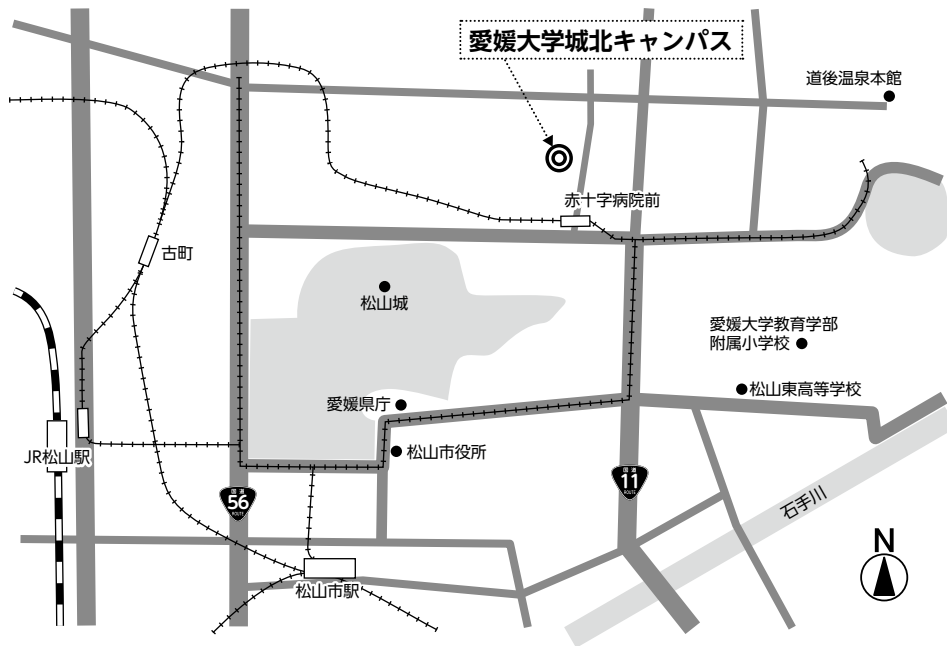
キャンパス内
全面禁煙



所在地 松山市文京町3
アクセス JR松山駅から市内電車環状線乗車15分
「赤十字病院前」下車,徒歩3分

駐車場
駐車場(車,バイク)はご利用いただけませんので,
公共の交通機関をご利用ください。

松山市会場



◎愛媛大学城北キャンパス

所在地

松山市文京町3

アクセス

- ・ JR松山駅から市内電車環状線乗車15分
「赤十字病院前」下車、徒歩3分

駐車場

駐車場（車、バイク）はご利用いただけませんので、公共の交通機関をご利用ください

松山市会場



◎愛媛大学農学部附属農場

所在地

松山市八反地甲498番地

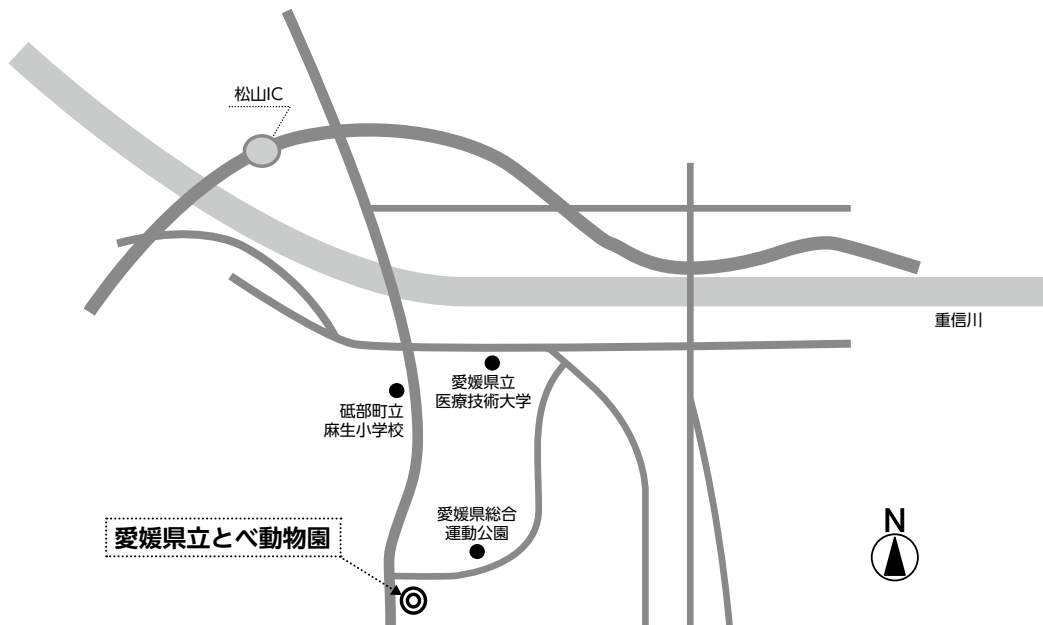
アクセス

- ・ 松山市駅から伊予鉄バス乗車、「新開」下車、徒歩30分
- ・ JR伊予北条駅から約3km（タクシーで約1,000円）

駐車場

あり

砥部町会場



◎愛媛県立とべ動物園

所在地

伊予郡砥部町上原町240

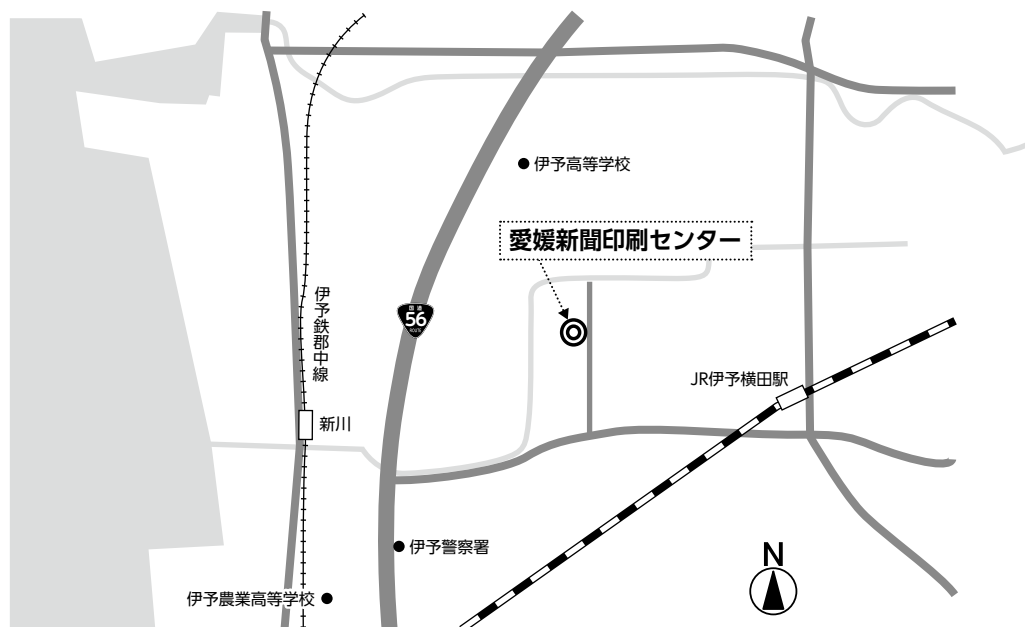
アクセス

・松山市駅から伊予鉄バス乗車、「とべ動物園」下車、徒歩8分

駐車場

あり（有料：300円）

伊予市会場



◎愛媛新聞印刷センター

所在地

伊予市下三谷1-7

アクセス

・JR伊予横田駅から徒歩18分

駐車場

あり（駐車スペースに限りがあります。できるだけ、乗りあわせにてお越しください）

お問い合わせ先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番

愛媛大学教育学生支援部教育センター事務課教職教育チーム

TEL : (089)927-8103 FAX : (089)927-9161

E-mail : menkyo@stu.ehime-u.ac.jp

ホームページアドレス <https://www.ehime-u.ac.jp/>